臺灣日日新報
夕刊
七月七日

シヤチハタ 万年スタンプ台

海鷲 第十六次重慶爆撃

【〇〇基地七日發同盟】中支海軍航空部隊報道部六日午後四時發表＝中西部隊長の指揮する海軍航空部隊は五日夕刻第十六次重慶爆撃を敢行し軍用大倉庫群及び附近軍事施設を爆碎、極めて大なる戰果を收めたり

鷹潭を爆撃

【〇〇基地七日發同盟】中支海軍航空部隊報道部六日午後二時發表＝今坂部隊長の率ゐる海軍航空部隊は五日浙贛線の要衝鷹潭を爆撃、

巴東、歸州、巫山猛爆

【〇〇基地十七日發同盟】中支海軍航空部隊報道部六日午後四時半發表＝海軍航空部隊は五日六日連續巴東、歸州、巫山を猛攻撃重要軍事施設を徹底的に爆撃、倉庫群、軍用艦艇を爆碎せり

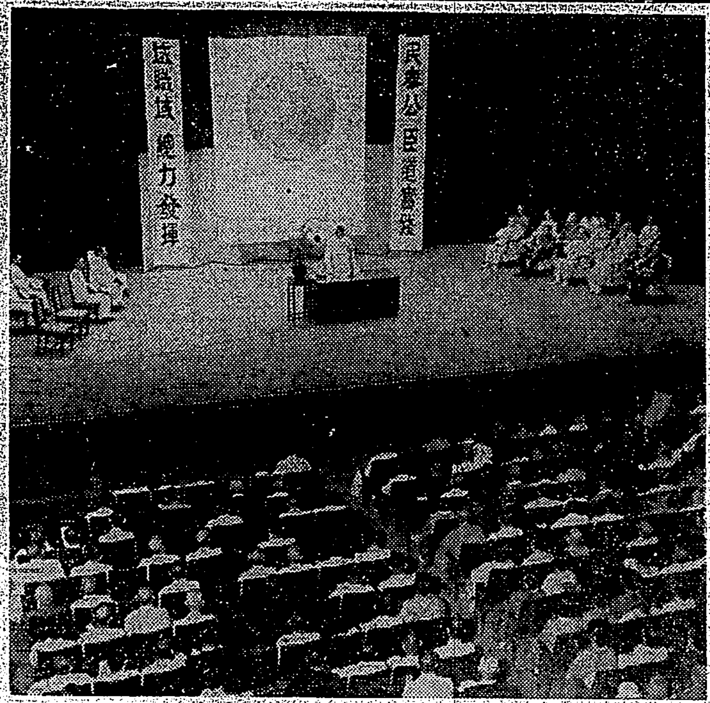
皇民奉公力強き展開

臣道實踐へ熱意燃ゆ

事變記念日 全島一齊に 奉公會支會分會結成

皇民奉公會の末端組織、市支會九、街庄分會二六七の結成式は事變記念日の七月七日午前十一時半前後を期して全島一齊に舉行され、皇民奉公會の組織構成は一通り完了し、熱烈々々な皇民奉公の熱意に燃えて臣道實踐の實踐運動は茲に輝く第一歩を踏み出したのである、運動の具體的實踐綱領案も明八日の部局長會議に附議決定を見る模樣でいよ／＼皇民奉公運動の本格的展開が間近く迫つて來た

長を始め島海支會長以下參與、奉公委員、來賓百二十餘名參列の下に舉行、先づ宮城遙拜、戰歿英靈、前線將兵へ感謝の默禱、支會長式辭長谷川總裁告辭（ラジオによる）三輪支部長訓示（代讀）[illegible]田口州會議員三屋女學校長[illegible]諸氏の祝辭祝電披露、佐藤德治、黃再壽諸氏の感想發表、最後に萬歲三唱あり午後零時半結成式を閉ぢた同州管下の皇民奉公會分會結成式も同樣に盛大に舉行された



臺北市支會結成式

皇民奉公會臺北市支會の結成式は支那事變四周年記念日の意義深き七日午前十一時二十分から市公會堂に於て市民總親和、皇民奉公の燃える熱意を凝集して嚴粛に舉行された、齋藤皇民奉公會本部長、和知軍參謀長、酒井海軍武官、三輪州支部長など來賓多數臨席、定刻開式の辭に始まり、宮城遙拜、戰歿者英靈に感謝と皇軍將兵の武運長久を祈願して一分間の默禱を捧げ國歌奉唱に次で藤村市支會長は別項の如き式辭を朗讀し市民と共に明朗潑剌たる雰圍氣の中に團結、總親和結んで皇民奉公の大道に邁進せんとの決意を明かにし、終つて午前十一時三十三分ラジオの中繼による長谷川總裁の告辭あつて、齋藤本部長より別項要旨の如き訓示あつた後祝辭朗讀に入り、和知軍參謀長は臺北市支會の發足を慶とし全島に亙るの意氣を以て切磋琢磨[illegible]臣道實踐に邁進し以て眞に島都市民たるの實を擧げられん事を強調すれば酒井海軍武官は國體の本義に徹し各々が職分に於て皇民奉公の誠を致し總島一致臣道を完うする[illegible]、終つて三輪支部長、林安繁氏ら支會の結成を慶祝して祝辭を述べ、島內各方面より寄せられた祝電披露あつて齋藤本部長の發聲により天皇陛下萬歲を奉唱して午後零時十分、目出度く結成式を終了、ここに地方奉公運動展開の力強い第一歩が踏み出されたわけである

【寫眞は臺北市支會結成式】

基隆

【基隆電話】皇民奉公會基隆市支會結成式は七日午前十一時より市公會堂において臺北州矢野事務部長、橫山奉公會支會長、家谷市助役、奉公會參與、委員、各町會長、官民多數列席して盛大に舉行された

蘭陽

【宜蘭電話】皇民奉公會宜蘭市支會結成式は四萬市民環視の中に七日午前十一時から宜蘭公會堂で支部長代理井田州總務部[illegible]

總裁告辭

本日の意義深い事變四周年記念日に於て全臺灣の市街庄が夫々皇民奉公會の州並に廳支部の市支會分會結成式を一齊に擧げ超非常時に對する非常決意を固めらるることは固より當然のこととは申せ誠に慶賀に堪へぬ次第であります

世界の大勢が今日の如く複雜になつて參りますと支那事變の處理も東亞だけでは解決できぬかも知れず[illegible]樞軸國並に反樞軸國今後の動きに依て決せねばならぬかと思ひます、この秋、私共南進の據點臺灣に在る者は何時いかなる事態がやつて來ようとも少しも慌てず又微動もしない丈けの固い決心と十分な準備とを持たねばなりません、そのために六百万の臺灣住民は一大家族となつて團結し、兄は慈愛の情を以て弟を導き弟は信賴の心を寄せて進んで兄を助け互に手を執り相扶け相勵ましあつて高度國防國家體制を速かに確立致さねばなりません、即ち奉公運動に依る臣道實踐が下部組織の奉公班を通じて全臺灣の津々浦々到らぬ隈なきまでに徹底し浸透しなくてはならぬと信じます、各位は本日の分會結成以後は明日と云はず今より身を以て衆を率ゐ步調を揃へて同僚と伍し如何なる困難や障害をも突破して進む大決心を明かにし以て地方に於ける奉公運動の推進力たらんことを希望に堪へません、今後分會の結成成るに當り所感の一端を申述べ敢て大方に[illegible]とする次第であります

最後に諸君と共に今次事變に依て斃れたる國家の礎となられし英靈に對し謹んで默禱を捧げ併せて皇軍將兵の武運長久を祈るものであります

式辭（要旨）

臺北市支會長

本會の組織は市長を會長として事務總長、奉公委員會及び委員[illegible]

本部長訓示 要旨

私は臺北市民の一人としての感想を申上げ本日の挨拶に代へたいと思ふ[illegible]

全面和平の招來を

四億の同胞に通電

汪主席、記念日に激勵

汪國府主席

【南京六日發同盟】國民政府主席汪精衞氏は事變四周年を記念すべき七・七記念日を迎へるに當り中國四億の同胞に對し熱誠溢れる通電を發し、中日兩國の國交は今や確固不動の信念の下に飛躍的發展の段階に入り國際的には獨、伊以下樞軸諸友邦の正式承認を得、世界新秩序建設の確固たる理念は着々と實現せられつつあるこの秋に當り我が同胞は同心協力共存共榮の大理想を遂行し早急に和平建國に邁進すべきであると熱誠激勵した、通電要旨左の如し

民國二十六年七月七日盧溝橋事件勃發以來今日滿四年を閲せり二十七年十一月三日近衞首相はラジオ放送に於て日本の目的が中國の滅亡に非ず興隆にあり日本と東亞新秩序建設の責任を分擔し得るならば、日本は進んで中國を援助しその近代國家たる必要條件を完整せしむるに吝かならずと聲明せられ、十二月二十二日の聲明はこの趣旨に基き更に具體的に所謂善鄰友好、共同防共、經濟提携の三原則を述べられ、中日和平はこの時既に曙光を現はせり、若し重慶當局が兆銘の建議を容納し、この原則に依つて和平談判を進めたならば、この二年有半の間に於いて中日兩國の一切の關係は悉く改善され共存共榮の東亞新秩序建設も亦必ずや堅固な基礎を定め長足の發展を遂げ世界に貢獻する所ありしならん、然るに重慶當局は迷つて悟らず、今日に至るも全面和平は尚實現を見ず想ひを此處に致せば痛心の極りなし、幸ひにも國民政府還都以來日華基本關係既に定まり中、日、滿三國共同宣言は既に發せられ最近は又この共同宣言に依り國民政府は更に強化せられ時局收拾の大任に當るを得たり、歐洲より獨伊等諸友邦は相次いで正式承認を行ひ國民政府は國際上一層強固なる地位と深厚なる同情を得るに至れり、兆銘は今日以後和平地區は必ずや日を逐つて發展し、全面に及ぼし得るものなる事を深く信ずるものなり、現在國內情勢は固より國際情勢より觀察すれば和平反共建國の大業の進行共存共榮の東亞新秩序の建設は決して何人もこれを阻止するを得ず、必ずや結局に於いて成功し既に目せざる死者を慰め子孫に百年の安きを遺すは凡ての大事の遂行に始まるものなり、凡そ我が同胞たる者宜しく共に勵め

七月七日 汪兆銘

米首腦會議

【ワシントン五日發同盟】ルーズヴェルト大統領は五日ハイドパークよりワシントンに歸還、直ちにホワイトハウスに於てスチムソン陸軍長官以下ウエルズ國務次官、ノックス海軍長官、マーシャル參謀總長、スターク海軍作戰部長等と長時間に亙つて重要協議を行つた右は國防上の諸問題に關するものであると言はれるが時節柄注目されてゐる

駐ソ獨大使一行 土國境に到着

【アンカラ五日發同盟】シューレンブルグ駐ソ獨大使以下駐ソ獨大使館員一行は五日レニナカン附近のソ聯、トルコ國境に到着した一行はトルコ政府の特別列車でアンカラ經由歸國の豫定である

スターリン線を突破

オルシヤ附近 獨軍雪崩れ込む

【ベルリン六日發同盟】五日の獨軍司令部發表に依れば開戰以來二週間の赤軍捕虜は既に三十萬の多數に上り五日ミンスク東方では一萬五千の投降者を見た、又DNB通信の報道に依れば獨步兵部隊は既にスターリン線を突破し多量の資材及び兵器、ソ聯砲を獲得したと云はれる、尚スターリン線突破地點に關しドイツ側の軍事專門家はオルシヤ（スモレンスク西南百二十粁）附近を突破したものと見てゐる

督戰の政治部員を銃殺して兵士脫走

ミンスク附近 赤軍內部崩潰

【ベルリン五日發同盟】大本營四日發表によればミンスク附近で獨軍に包圍された赤軍部隊の一部約二萬名は四日夫々所屬部隊の政治部員を銃殺した、政治部員が赤軍部隊內に在つて督戰隊の役割を果して部隊の背後にピストルを突付けて兵の逃亡を阻止した事實は既に明かにされてゐるが赤軍兵士が大舉して政治部員に反逆を企て脫走したことは今回が初めてで赤軍內における最初の內部崩潰の兆候として重視される

獨軍進擊計畫通り

獨軍發表【ベルリン七日發同盟】獨軍司令部六日夜特別發表

◆對ソ戰況

一、東部戰線の對ソ攻擊作戰は計畫通り進捗中である
一、獨軍は五日主要戰線後方のプリペット南部で敗殘に潰亂分散せる赤軍部隊を殲滅しこれを捕虜とし敵戰車數十を捕獲した
一、獨軍はバルト海地區でも敗敵追擊を續行中である
一、カレリア地峽へ追擊中のドイツ、フインランド兩軍部隊は地形の困難と一部敵の頑強なる抵抗を排除して相當の進出を見た
一、獨空軍はドヴイナ河以北及びウクライナ西部で敗敵を猛爆し敵戰車隊砲兵陣地及び後方部隊にも有效なる攻擊を加へた

◆對英戰況

一、獨空軍は四日夜バーミンガムの軍需工業地帶プリマス軍港及び東南部諸港に有效な爆擊を加へ各所に大火災大爆發を起さしめた

東部戰線大降雨

獨軍の前進若干緩漫

獨軍部隊は六日スターリン線のトーチカ目見せて[illegible]

ソ軍反擊發表【ニューヨーク六日發同盟】ソ聯情報局發表によれば赤軍は六日オストロフ[illegible]

【ニューヨーク四日發同盟】[illegible]

一、中央部ではミンスク地區の獨軍が一路モスクワ目差して中央突破の態勢にある
一、第三はキエフ方面に迫つてゐる部隊でこの線が崩潰すればウクライナ方面の赤軍は假令ベッサラビアの線で如何に獨軍の進出を喰止めても自動的に後退を餘儀なくされよう
[illegible]

シリア戰英佛休戰交涉說

【ニューヨーク五日發同盟】N・B・C放送局アンカラ駐在員が同地外交筋の觀察として傳へる所に依ればシリア戰休戰の準備として目下英佛兩國間には東中立國を通じて交涉が行はれてゐる模樣で兩國間には東中立國が調停に立つてゐると言はれる

キエフ政府機關撤退

【ニューヨーク六日發同盟】ドイツ側報道によればキエフの政府機關は六日キエフを撤退したと報じてゐる

軍管理解除 四十工場

北支軍發表 華北經濟發展へ

【北京六日發同盟】軍管理工場返還に關する布告を一般に關する北支那六日正午發表左の通り

北支軍發表 軍は昨年三月十八日[illegible]

北支經濟建設 一層の促進

民生に直接關係の工場返還

【北京六日發同盟】華北政務委員會では七月七日の事變記念日を期して北支軍管理工場四十の第一次返還を[illegible]

人事

[illegible]

社會事業指導者鍊成會

【東京電話】[illegible]

三國志

(531)

（出廬の卷）

吉川英治作
矢野橋村畫

泥魚（四）

[illegible]

便秘ほど いろ／＼な障害を誘發して不快なものはない。胃腸強生 ホシ ミクローゼ

3AH-181

あせも 毒虫 たゞれ 怪我

夏季、特に多い皮膚疾患に備へてオソは最も重寶します

あせも 毒虫 たゞれ 怪我 皮膚病 やけど 痔 切傷 ふけ 疥癬 打身 鼻血 すり傷 頭痛 ...

オソ

オソ本舖 都 南 莊

登錄商標 菊牡丹

すばらしいキヽメ ㊣一級品

菊牡丹 かとりせんかう

株式會社 辰馬商會

蠅、南京虫、蚊はモチロン あらゆる害虫は インピレスの一吹きで 忽ち絕滅！

超強力殺虫劑 イピンレス （蠅必立死）

專賣特許

聖戰五年へ第一歩

護國の英靈に一億民感謝の默禱

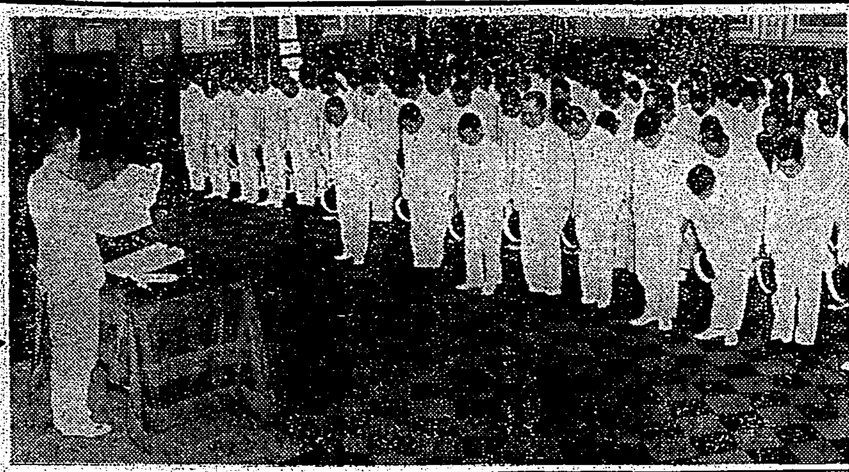
けふ全國事變記念一色

【東京電話】聖戰を大陸に掲げて迎へる事變四周年記念日は今日七日盧溝橋の國際危局下に一入意義深く巡り來つた、想ひ起す盧溝橋一發のかの銃聲、それから星移り日經り聖戰滿四年、茲に我が本土の三倍に亘る支那中原占據地域を確保し今尚炎熱の大陸に或ひは怒濤逆巻く海洋に奮戰する前線の勇士達を偲びつつ一億同胞は今日多彩な行事の裡に嚴粛な反省と確信に滿ちた帝國を以て意義ある記念日を迎へたのである、今日こそ一億の赤誠が最高潮に燃え上り更に第五周年に向つて力強い一歩を踏出すのである、街に村に屋根に自動車に國內は勿論遠く大陸までも掲げられた國旗、この國旗が涯しなき曠野を踏分けて進む我が夫、父、兄の先頭にあると想へば仰ぐ日の丸も今日は一入輝かしい、正午には全國一齊にサイレン、汽笛などが鳴り渡り家庭、街頭は勿論、運行中の列車內でも敬虔な默禱が皇軍戰歿將兵の英靈と前線勇士の武運長久のために捧げられ今日一日中各學校、青少年團、職場、隣組の勤勞奉仕、神社參拜、記念講演會、映畫會、防諜運動、禁酒禁煙運動等が全國的に繰展げられた、ラジオは正午柳川大政翼贊會副總裁の講話、夜は事變當時の北支駐屯軍司令官だつた香月中將の放送、午後七時二十分から同三十分まで政府の時間には現支那派遣軍總司令官及び藤田利三郎陸軍少將の現地放送があるが又この日を期し從來實施されて居なかつた海外向けニュース映畫錄音放送の進出が企てられ其の手始めとして日本映畫社製作の『事變と空襲』ニュース映畫『聖戰四年』が選ばれ同映畫は午前十一時五分北米東部向けを皮切りに北米西部、ハワイに放送、更に夜は七時四十分から前線に活躍の我が將兵に送られる、帝都では各官公署、學校、各團體で遙拜式並に『事變一周年に際し賜はりたる勅語』の奉讀、宮城、靖國神社、明治神宮の遙拜、參拜が行はれたが帝都に府、市、情報局、大政翼贊會共同主催『聖戰完遂祈願祭』は午前八時から明治神宮神前で各大臣、大政翼贊會柳川副總裁、伊藤情報局總裁、川西府知事、大久保市長等約五百名參列して嚴かに執行され引續き午後一時からは同じ主催で國民代表、各町會代表、[illegible]年團員等三千餘名が日比谷公會堂に參集し『戰歿將兵慰靈祭』を懇ろに執り行ひ引續き『記念大祭』を開き[illegible]相、川西府知事等が講演して時局認識を深め、更に夜は六時から同所で大政翼贊會主催の記念講演會が開催される等今日の一日を事變記念一色に塗り潰す

全島民固き決意

聖戰完遂へ赤心燃ゆ

聖戰の暦は四度びめぐつてけふ七日は支那事變四周年記念日、この四年間を戰ひぬいた我が國力に今更ら驚き乍らも島民が聖戰の嚴しさに臨し、いよいよ本島の使命達成に向つて新たなる決意に向ふ礎石の心を更に深くを加へた尊い日である、複雜怪奇、愈々險惡極まりなき國際情勢、殊に太平洋の波高からんとする秋、逞しい第一歩を踏み出した島民赤誠の凝集、皇民奉公會組織成るその中にあつて六百萬島民が滿四年の血の思ひ出に襟を正しつつ將兵の勞苦を偲び、加護を祈り正午全國一齊の默禱に、護國の英靈へ燃える赤誠を捧げた、この日——街頭に巷に家庭に一切の享樂をひそめ一入嚴粛に戰時生活が實踐されたのである、この日島都では早暁から臺灣神社を始め各神社社頭には參詣の市民の群が引きも切らず、午前十時各官衙、學校、民間諸團體では事變一周年に當り賜はつた勅語の奉讀式を擧行、傷兵金の募集、遺家族慰安會を始め全市を擧げて聞くも見るも事變色溢れる許りの催しにうづまいた



想ひ起す四年前、盧溝橋に於ける一發の銃聲から隱忍自重、極力不擴大方針を自差した帝國も遂に其後打續く支那軍の不法行爲に敢然銃を執り、暴支膺懲の火蓋を切つて茲に四星霜、皇軍の征くところ全支に亘く、其の堂々の軍紀、世界戰史上に不滅の戰果、そして東亞永遠の平和を目差す帝國の確固不動の大精神は今は全世界の新秩序建設戰となつて、日滿支の堅密なる協力の下に一大巨歩を踏み出した、聖戰茲に四周年事變記念日

島都に軍國調溢る

第三部隊精鋭市中行進

七月七日を迎へ島都では南の固き守りに任ずる我が臺灣軍第三部隊精鋭は午前六時三十分、折から降りしきる雨中をついて戰車を先頭に、トラック、騎馬隊、續いて第三部隊長以下〇〇名は軍靴の音も勇しく堂々營門を出發、東門側三線道路を經て劍潭山臺灣神社に參拜次いで臺灣軍墓地に出て參拜、それより榮町、永樂市場、西門市場、萬國民學校、龍山寺町、植物園裏側を經て龍口町、兒玉町、南門三線道路から臺北憲兵隊前、本府前、榮町第元前の目拔街路を四時間[illegible]に亘つて大行進、同十一時歸隊した、アスファルトを嚙む音、颯爽たる騎馬部隊、馬蹄の冴えた音、[illegible]く機銃の重壓に沿道の市民は一齊に襟を正して[illegible]を鳴らせ武裝して堂々と征靴を衝いて轟々たる戰車の[illegible]

嚴かに勅語奉讀式

けふ總督府正廳で擧行

總督府では事變勃發四周年記念日を迎へて七日午前十時より正廳に於て勅語奉讀式を擧行、齋藤總務長官以下府內職員參集の上長谷川總督うやうやしく『支那事變勃發一周年に當り賜はりたる勅語』の奉讀を行つた、[illegible]各官衙、學校等に於ても一齊に同勅語奉讀式が擧行され事變に際する[illegible]

料理屋組合で祈願祭

北南料理屋組合では七日事變記念日に當り午前六時三十分組合の[illegible]

華僑新民公會の記念式

本保安主任列席の下に皇軍の武運長久祈願祭を執行した、思出も新たに迎へた支那事變四周年記念日の七日午前十一時[illegible]和平建設に邁進の意氣を示す臺北[illegible]

龍山寺で慰靈祭

臺北市內龍山寺では七日の支那事變記念日を下し午前十一時より同寺にて出征將兵の武運長久祈願並戰歿英靈慰靈祭を執行した

文山郡下高砂族靑年團臺灣神社參拜

事變四周年記念日を迎へ文山郡下高砂族靑年團六十一名は臺灣神社に參拜し出征軍人の武運長久祈願並に戰歿勇士の慰靈を行ふと共に心身の鍛鍊を期して六日午後集合地ウライを出發、徒歩にて參拜し七日午前十時臺灣神社大前に詣で、[illegible]

基隆神社參拜

一齊に記念式

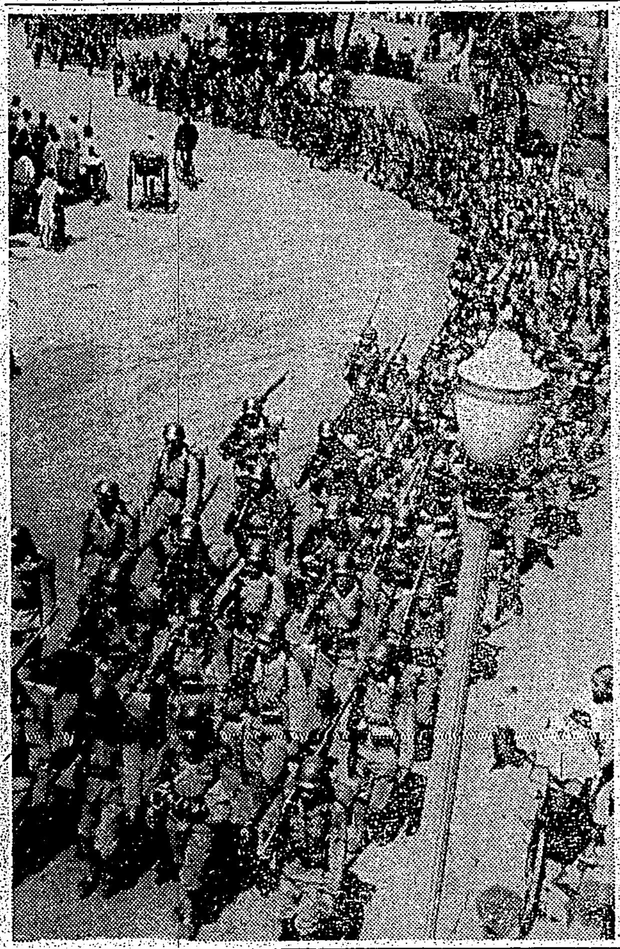
【基隆電話】基隆市役所では事變四周年記念日の七日午[illegible]時より[illegible]

光る殊勳者の武勳

赤褌隊長や海鷲隊の華

【東京電話】事變記念日を期し一表に現役を離れ召集解除となつた武勳者及び昨年四月二十九日以後の戰死者を主とした論功行賞第[illegible]回分が發表された、今回感典に浴した者は陸軍關係で約一萬七千名に及び其の內殊勳者四十六名であるが、殊勳甲只一人の生存者として功五級金鵄勳章を賜はつた名村利正大尉の名が異彩を放つて居る

名村大尉は富山市清水町の出身、今次の上海戰で赤褌隊長として勇敢支那軍を震へ上らせた[illegible]隊の隊長であつた[illegible]『赤心報國赤褌隊』と大書した赤布を日章旗の下にくくり附け八字[illegible]



州民擧つて防諜へ

根井臺北州警察部長談

[illegible]

乙女ら街頭に愛國獻金奉仕

[illegible]

全市民の總力發揮

奉公會臺北市支會發足

[illegible]

本社で勅語奉讀式

本社では事變四周年記念日たる七日午前十時より三階講堂に於て河村社長、長谷支配人、鈴木副社長以下全社員參集の下に勅語奉讀式を擧行、勅語奉讀の後河村社長は社員一同更に新たなる決意を以て今後に邁進すべき旨の訓示を行つて同十時二十分式を閉ぢた

英靈追悼法要

七日基隆市明照寺で

【基隆電話】基隆佛教團では基隆市敎化聯合會後援のもとに七日午後九時から義重町明照寺に於て支那事變記念戰歿者追悼法要を執行した

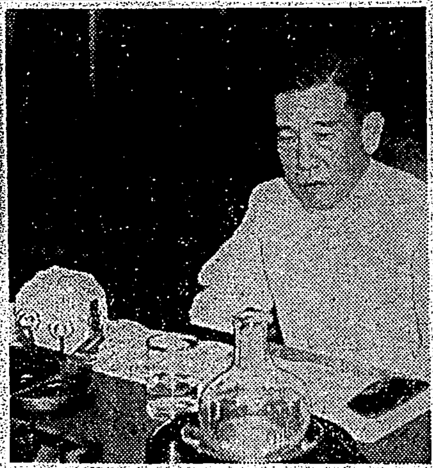
新竹神社で新願祭

【新竹電話】支那事變四周年記念日の七日、新竹市に於ては[illegible]

一文字山で居留民大會

北京の記念日

【北京七日發同盟】北京在留邦人九萬人は七日午前四時隊伍を組んで事變發生の地一文字山に行き、慰靈祭を執行、皇軍に感謝の默禱を捧げ宣言決議をなし決意を宣明した、なほ華北各地で[illegible]



志願兵制に感激

基隆に軍國の母一人

【基隆電話】[illegible]

さあ進軍だ

皇民奉公運動の眞諦を説く 長谷川總裁告辭放送

[illegible]

（中村美女史）

一歩進んだ簡易裁斷の洋裁か…自宅で習へる

[illegible]

海の記念日行事の打合せ

[illegible]

痴情から殺人

[illegible]

あすの天氣

概況（七日）[illegible]

今夜のラジオ

[illegible]

臺日案內

海南島大地圖

性病科　永吉醫院

中古カメラ高價買入

電話商品券

メガネは金光堂

婦人服地新入荷

純本麻服

婦人兒服地

ラジオ・蓄音機修繕

梅肉X

特許商標

新古日本刀賣買

特許冷藏庫

節米カマド

節炭コンロ

御國の爲に國債を

貝塚伊吹大量生產

山村荷取扱所

子供服　村井

婦人服スカート　村井

西式健康法道場

美容一般

佛壇佛具

佛壇　松原佛具店

盆提灯　松原佛具店

リユクサツク　中村商行

新食寮

專賣特許　菊精　ライオン渦巻

殺虫液ピレキラ本舖　大同除虫菊株式會社

醫家ニ謹告　マラリア新治療劑　純國產キナミンス

本劑は痕跡のキニーネ類をも含有せざる本邦嚆矢の劃期的製劑にしてマラリヤ各型に奏効確實なり

製造發賣元　大阪市東區平野町一丁目　白井松新藥部

特約店　臺北市・東西藥房　臺南市・三輪養元堂

包裝　10×1.1ccm　10×2.0ccm

シッカロール　アセモ退治！

ヨットトスル鉛筆

世界に誇る愛用クリーム　レオスキン

日本テレフンケンレコード推薦盤

最高完璧の録音　テレフンケンの洋樂

南方共榮版

南洋各地に見る獨ソ開戰の反響

一齊に日本の出方を注視

【東京本社特電】獨蘇開戰に關する南洋各地の新聞記事を綜合すれば佛印、シンガポールの各紙は獨蘇戰によつて英獨決戰の時期が引延ばされ、英國は起死回生の貴重な餘裕を惠まれたものとして狂喜し、蘭印の如きは和蘭本國が蘇聯と國交斷絕狀態にあることを忘れ露骨な蘇聯禮讃をしてゐるが一方米國が援英、援蘇の二兎を追はねばならぬ結果、日本の太平洋に於ける政治的地位を强化せしめはしないかとの危惧を示してゐる

タイ國は獨蘇戰の日本に對する影響を注視してゐるがそれに對する論評は試みてゐない、いづれにしても南洋各地は獨蘇戰の今後の展開とわが國の態度に深く注目してゐるものとみられる

タイ經濟獨立に邁進

英米煙草農園を接收

泰國經濟界に於ける英米勢力の殘滓は甚だ强大なるものがあり、今後同國經濟が斯る外國勢力を排撃せる事情より見て泰國が共榮圈內の完全なる一環として健全に獨立國として發展を勝ち得る爲には猶幾多の困難が豫想されるが、同國政府は之等幾多の困難を克服して漸く泰の育成に當り、最近傳へられる所に依れば此の程チエンライ縣內英米煙草會社の煙草農園を接收する等經濟の自主獨立に邁進しつつあるので、次に躍進する同國煙草業の現況を調べて見よう

泰國政府は昨年煙草統制法實施後煙草工業國營を計畫し、英國經營の東方煙草工廠を買收、國營工場とし、專賣局管理經營とした、而して該工場は當初は國產葉煙草を製造し、定價も泰國幣二十本入五サタンと安くして賣出した處、泰人の嗜好に適合し、愛用者は增加した

然るに一方外國煙草は依然其の獨自の勢力を維持し、永く泰國政府の國營煙草工場製品の打擊を受けぬ爲め、國營煙草工場は泰印煙草の外に七種パーチニヤ種を採用し白象印を製造してゐる、現在國營煙草工場は極力泰國產優良煙草原料の獲得に努力し、チエンマイ煙草試作場に於て生產及品質向上を計り、又煙草に適する土地味改良の結果以前は一英畝當り四十銖の收穫であつたものが改良後は一英畝當り一五〇銖の收穫が得られるに至つた、最近の政府發表に依ればチエンマイ、チエンライ兩縣の栽付面積は一萬英畝（四、〇〇〇エーカー）に達したが、其の殆どが英米煙草會社の栽付契約に依るもので、其の收穫は悉く英米煙草會社の買收する處となつてゐる、之が爲め國營煙草工場は農務省と共同してスコタイに煙草工場を設立し、農民に煙草栽付を獎勵、指導して居り、其他にカンチヤナブリー縣の農民に煙草試作の實驗をなしチエンマイ縣ピン河の沿岸農民に外國種煙草の栽付を獎勵してゐる

此の外更に本年一月政府省令全國煙草栽付地域の指定布告、全國七十縣（七十二縣中）に渉り指定し、將來の普遍化を企圖、アメリカ種煙草の自給を計り實行に着手してゐる、現在煙草工業は英米煙草會社が最も優位にあるが、之は其の原料葉を泰國より獲得出來る爲めである、然るに華僑煙草工廠は原料葉を悉く外國に仰いでゐる爲め、自然運賃保險料等が割高となるから華僑工廠はアメリカ葉を原料として煙草を製造しつつあるに拘らず英米煙草會社と競爭し得ない現狀にある

現在市場に於て最も販賣力旺盛たる卷煙草はドラムペツド印でありこれに次いではフオアーエース印であるが、然も之等は英米煙草會社製品で、華僑煙草は種類多きに拘はらず販行に至つては前記英米煙草製品と甚だしい懸隔を示してゐる、要するに前述の如く既にチエンライ縣に於ける英米煙草會社の接收を見た以上、他地方に於ける買收も早晩實現すべく泰國營煙草工場は政府の煙草專賣政策と共に相當の成績を舉げるものと期待されてゐる

廣東の廢品回收

國婦會員の七・七記念週間行事

この潑剌たる顏々……七月四日行はれた廣東警官學校入學式、新生の氣漲る新入生百十名

泰に進む臺大熱帶醫學

象に乘つて僻地を視察

【盤谷若林本社特派員發】熱帶病の地に科學のメスを揮ふ臺北帝大熱帶醫學研究所では曩に富士、宮原、森下各博士以下の陣容をタイ國に送り新興タイ國に我が科學による文化的貢獻を贈りつつあるが、六月十四日の宮原班を第一班とし、十六日富士班もシンゴラ方面の南部タイに出發、七月三日バンコツクに數多の收穫を齎して歸盤した、この調査は更に研究を重ねた上發表される筈であるが富士博士は大要次の如く語つた

シンゴラ、ハジヤイ、パタニ等と回つて來たが途中象に乘つて旅程を進めるなどタイの實相に觸れることが出來た、これ等の町々では糞尿や塵芥の除去にはシンガポールを眞似た方法を採つてをり、塵芥は燒却、又は埋立等によつてゐる、勿論これとても內地や臺灣の如く設備を持つてゐるわけではないが、そのシステムとしては良好である、ビルデングや富裕階級の家では水洗式が採用され、一般には便桶交換法が用ひられてゐて糞尿處理も先づ良いといへよう、南部シヤムは馬來人や支那人が相當多いため概して汚く、中にもシンゴラは最もよくないやうであつた、水は良質のものが少く雨水を甕にためて飲料としてゐるがこれとて乾燥期には用をなさず土人たちは平氣で汚い河水や溜り水を用ひてゐる

各地にゴム、錫等の買付のため邦人が多數入込んでゐるが醫療機關のない爲困つてゐる狀況を見、出來るだけ御相談に應じたが大變に喜ばれた、勿論これは仕事外のことではあるけれども我々の醫學知識によつて眺めたとき良い忠告が與へられ、それに對する反響は大きかつた

各地でマラリア、デング熱、アメーバ赤痢等の患者があつたが日本人のこれで惱んでゐられるのも噂名に止らなかつた、たほこの地方には日本人にしてシャムの一醫師として活躍してゐる人々と會つたが涙ぐましき活躍であると思つたことである。兎に角この調査旅行の結果は大きな收穫であつたといへよう

廣東の繁華街には街區の四つ角にも『新東亞建設』と大書した大標識塔がくつきりとそびえ、行人に興亞の進路を示してゐる

福建人と近代の日支交涉

特に文化に貢獻したる人々

臺大助教授　小葉田淳

一

支那の外國關係、歷史を、假に外國間よりの支那關係と支那間よりの外國への發展との二方面に分けて見ると、支那人の海外通商の著しく活潑となつたのは、略宋代特に宋の南渡後の事らしい。而して、その資本關係からいふと浙江方面の支援があつたとしても、船を操り海を渉つて商事に從つたものの主體は、福建人であつたらしい。その頃日本との間には遣唐使の如き、公の通交は絕えてゐたが平安朝末から武門の勃興の際に當り、國內の社會的政治的或は經濟的組織にも變革を見つつあつた時で兩國間の貿易は非常な發展を遂げた。當時は明州即ち今の寧波を始め、廣州地方にも數ケ處市舶司或は市舶務を置き、外國船、支那船の貿易に關する一切の事務を取扱つてをり、日本の商船は多く明州へ入り、支那商船も多く明州の市舶司を經て來朝したので、時には此處の公憑即ち渡航證ともいふべきものを必要とし、他處即ち福建、廣東方面のものは認めなかつた事もあつた。が、日本に來市した船又は商人に就いて調査すると、福建のものが多かつたのである。

明の中頃以後は、明朝廷は支那人の海外通商を禁じ、遂に禁制を益々强化して所謂寸板下海を許さざるを命令するに至つた。之がため海上に生業を得る海濱の民は、甚だ苦しんだが、宋代以來海外貿易に活躍した福建人、特に泉州、漳州人の如きは法を犯して南海方面へ下海し、我が國へも來市した。日本では戰國時代から織田、豐臣氏の統一に向つて進む時代で、戰國諸侯が富國强兵の策に汲々し外國船の來る西國の大友、島津、松浦等競爭つて之を誘引してをり、更に織田、豐臣時代は國內經濟組織も面目を一變した際であつて、生絲や反物類を始め支那商品の消費需要が急激に高まりつつあつたのである

然し明の當局の海禁强行に對する福建人の反抗精神が、[illegible]の原因に結び付き、所謂倭寇[illegible]時代を招致し、平和なる日明貿易は一時中絕したが、その海禁と倶に元龜、天正頃より徐々に支那船の來市するのも多くなり、天正末年には相當に盛んとなつた。秀吉の朝鮮役は明の當局には一大衝撃を與へ、日本往商を絕對に嚴禁したが明商の往來は從來絕えた譯でなく次いで德川幕府の通好通商政策と相俟つて、慶長年間には支那船の來朝は年々數十艘に達する有樣であつた。

之等日本貿易に從事した商船や商人は主として福建のもので、就中泉漳地方のものに屬する。當時泉漳人の東西二洋今日の大體南洋地方一帶への通商發展は著しいもので、是等その日本通商も、彼等の海外發展の一部面として見ることが出來るのである。天文頃から慶長、元和、寬永とかけて、支那人の往來した西海地方の港市ではその居住するものも少くなかつたので、平戶、府內、臼杵、高瀨及び南九州の諸港、長崎では、唐人町と稱するもの、或は支那人の聚集地があつた。それ等にあつて福建人の勢力は隆盛に優越せるものがあつた事と想像される。

天正から慶長、元和にかけて來朝せる福建商人で名の知られたものに、天正十二年赤間關に來市した泉州府商船の船主蔡福、慶長年中薩摩等へ連年往來した泉州商人許儀後、同十六年に長崎に來市した泉州府安海人黃明峰、翌十七年薩摩で客死した同じく安海人陳吾それから稍おくれ寬永九年に肥前に漂着した漳州商船船主に李友鶴等があるが就中重要なるは元和頃平戶の支那人居留地の頭人であつた泉州人李旦で彼は平戶を根據として、臺灣南部の貿易に從事し、幕府官吏の間にも相當に勢ひを張り、英人の支那通商、殊に蘭人の澎湖島退去及び臺灣占據を斡旋したのである。李旦に就いては岩生成一氏の研究がある。李旦に代つて、通商上にも一層華々しき活躍をした鄭芝龍は泉州府南安の人である（續く）—（繪は織田信長）

許市長夫妻の悲話

逝去に忍ぶ父君の訃報

【汕頭支局發】——許市長夫人永子女史は人も知る如く日本人女性で汕頭で夫君市長を助け汕頭中國婦女會から慈母の樣に敬ひ慕はれてゐるが、折も折汕頭更生二周年記念行事がその幕を切つて落した奉祝週間第一日の去る六月十九日に永子夫人の嚴父、臺北市に住んでゐる上米良重秋氏（六三）が永眠したとの悲しき訃報が屆いた、祝賀行事の市長夫妻の聲であるから嚴父の訃に接した時痛心哀しみ如くに湧き上がつたが記念祝賀行事を完遂したいとの一念から遂に父の喪を祕して市長は記念式典他各行事一切を主催し、永子夫人は臨席病院經營や其の他諸慈善事業に沒頭し、奉祝週間の最後日なる廿五日に始めて父の逝去を側近者に發表し平素から市長夫妻の興亞の大業に處する眞劍な態度を知悉してゐる側近者一同を眞に感激させてゐる、因みに六月十九日から市長はずつと眞白な背廣に黑のネクタイをつけてゐるので市民達は市長の風流とのみ思つてゐたが、市長は內心ではそれが今は亡き父君に對する唯一の喪章であると覺りて定め六月廿五日迄の一週間を白黑いネクタイで押し通したとの事である

海南島に興る

東亞の新教育

【海南島發同盟】海南島第一中學校は海口から西北方一里半、瓊山にある、海南事變以來特にアメリカの學生氣質を假似て「自分達の行動は政府を動かす事が出來る」と信じながら皇軍占領以前迄かな頑强のうちに育くまれて來た島の學生は今どうであらうか、熱帶特有の椰子菜や鳳凰木、印度素馨の茂り立つ校舍の奧から「見よ東海の空あけて」と勇ましい學生達のコーラスが流れて來る、その勇壯な聲に校長の今田氏は暫し耳をかたむけながら「文化の爲の教育は美人の裝飾にすぎない、私は科學を通じ技術を教へて建設の士を育て部落を興し民生を全からしめる男を育てたい」としみじみと語つてゐた、まこと海南島には建設の男が必要なのだ、一生懸命勉强する生徒のうちには環境臨時政府副委員長吳直夫の息子さんも交つてゐる

商況（七日）

東京銀行賣株

日銀	五二九、五	同新	三七三、〇
正金	一九三、六	同新	八四、三
興銀	一一三、五	同新	五七、一
臺銀	一一一、四	同新	二六、七
朝銀	九二、一		

東京國債前場

甲、五	一〇五、九五
一、四	一〇三、一〇
[illegible]、四	一〇三、〇五
二十三年	九八、八五

東京短期前場

	寄	引	高	安
東新	一二三二	二四	三三	二四
大新	五三六	三六	三八	三六
鐘新	一四七五	七〇	七五	六九
[illegible]	八四一	四一	四三	三九
帝人新	九二一	一三	一三	〇九
日產	二四二	一七	四二	三七
日鐵	五三七	三七	三七	三四
滿業	五五二	五〇	五二	四九
郵船	九二七	二三	二七	二一
同新	七七一	六六	七二	六五
ラサ	三七〇	七二	七二	六七
日石	六一二	一	一二	〇七
水產新	四三八	三八	三八	二五
[illegible]	一五九	五九	五九	五七
日立	二九	二九	二九	二五
鋼管	五九六	九四	九六	九四
滿鐵	六六二	六二	[illegible]	[illegible]
北炭	一	一	[illegible]	三
重工	七五九	五七	[illegible]	五七
洋レ新	七七二	七一	七一	七〇
東電	五二〇	一八	一八	一七
小倉鋼	四八四	一六	一六	一三
麥酒新	三〇九	八	八	八
日魯新	六二八	一	二	二五
日窒新	六二七	二八	二八	一

東京長期前場

鐘新	八四、五
片倉	二七、〇
倉紡	六九、七
大東紡	五〇、五
鐘紡	五六、六
日鐵	五三、一
東株	一二三、六
郵船	九二、五
商船	八五、五
石川島	六六、六
昭電工	五一、〇
小倉鋼	四八、〇
神戶鋼	六六、〇
滿綿	六五、六
火藥	一五、八
日窒	二三、六
日魯	六三、一
日清紡	八三、七
洋レ新	七七、七
同新	五三、二
東電	五二、二
沖鐵	四〇、〇
滿業	五四、六
東新一	一三、二
郵新	七七、七
同新	六九、二
浦賀	九一、〇
磐城	三〇、〇
淺野	四八、五
同新	三五、〇
東拓	五五、〇
[illegible]	二五、六
北炭	四二、八
同新	三三、三
水產新	四二、六

大阪短期前場

	寄	引	高	安
大新	五四三	三八	四三	三八
鐘新	八四六	三八	四六	三八
東新	一四七四	七〇	七四	七〇
東紡	一六〇二	五九九	六〇二	五九五
日鋼	五三七	一	三七	三七
窒業	六八〇	七六	八〇	七六
日曹	一	一	一	一
東新一	一一三	三六	三九	三六
帝人	一〇三	二五	三三	二五
同新	九一〇	〇八	一〇	〇八
郵船	九一四	一〇	一四	一〇
商船	八二二	二一	二三	二一
滿業	五五一	一	五一	五一
日立	六二九	二八	二九	二七
日石	六〇九	〇四	〇九	〇四
水產新	四三一	一	三一	三一
日魯	六二九	二四	二九	二四
日鐵	八〇一	七九四	八〇一	七九四
ラサ	一	一	一	一
鋼管	五九六	六三	九六	六九
洋レ新	七六九	一	六九	六九
日レ	六二五	一	一	一
倉紡新	五三〇	一	一	一
郵船新	七七二	一	一	一
商船新	六九一	一	一	一
大株	一	六二	一	一

大阪短期日步

東新　一八錢　大新　八錢

鐘新　一四錢　[illegible]　逆二〇錢

大阪長期前場

	寄	引
大新	五四、七	四、五
東新	一二四、〇	三、六
鐘紡	一四七、九	七、九
鐘新	八四、九	一
帝人新	一	九一、五
沖鐵新	四〇、九	〇、六
商船新	六九、九	九、六
郵船新	一	七七、五
日鐵	五三、〇	一
倉紡新	一	五三、八
日石	一	六一、五

大阪綿布前場

	一節	二節
七月限	六、九二〇	六、九八〇
八月限	七、六七〇	七、七三〇
九月限	八、一四〇	八、一四〇
十月限	八、四一〇	八、三九〇
十一月限	八、九三〇	八、七〇五
十二月限	八、九五〇	八、七五〇

橫濱生絲前場

	寄	引
七月限	一五、八四	一五、八八
八月限	一五、四九	一五、五一
九月限	一五、三六	一五、四四
十月限	一五、三二	一五、三九
十一月限	一五、三〇	一五、三二
十二月限	一五、二九	一五、三〇

株式社債

スチール株	五六弗半
アナコンダ株	二七弗八分七
工業株卅種平均	一二四弗一八仙
日本公債六分半利	七五弗

爲替

米英クロス	四弗〇三仙半
米支	五弗四六仙
英佛	二仙三五
英支	三片一八分七
米日	四弗〇二仙五〇
英米日	二三弗五七仙
英日	一志〇二片半

棉花

紐育定期現物	一五仙四五
米棉前日比較邦貨換算十六貫爲	五十七錢安
印棉　同右	

小麥

シカゴ定期七月限	一弗〇三仙八分三
九月限	一弗〇四仙四分一
十二月限	一弗〇五仙四分三

神戶爲替

對米賣	二三弗一六分七
對米買	二三弗一六分九

正金建値

對英賣	一志〇二片半
對英買	一志〇二片
對米	二三弗一六分七

上海爲替

對英	三片三二分七
對米	五弗四分一

同軍票

賣値	四四圓四分一
買値	四四圓二分一

理研眞空の
㊚
消費電力少く
明るい
長く持つ
リーランプ
東京 理研眞空工業株式會社 日本橋

齒痛
スグキク
今治水
一滴、二滴……
[illegible]

結核に
ヒトナー
血行をさかんにし抵抗力をつくるので結核の豫防と治療に最適の强壯劑です
甘く飲みよく效め確かな液劑
各地藥店にあり
伊勢四日市市本町
發賣元 加藤發松堂

強力殺虫劑
アース

病毒と體毒が
氣持よく取れる
ベルツ丸
梅毒や遺傳毒で永年惱み、絕えず頭痛、耳鳴、肩凝り、便祕、吹出物、脫毛、手足の痛み、腦溢血、不眠等に苦しみ何を試みても却々治らず、その害毒を子供にまで及ぼし、頭が次第に惡になるので困ると云ふ[illegible]
驅梅
內服藥ベルツ丸は、梅毒體質の改造は勿論、新陳代謝の機能を旺盛ならしめ、血液や淋巴液、腎臟を淨化して大小便と共に恐るべき體內の病毒を排泄致しますから胃腸を初め凡ての內臟諸器官は强化され、心身共にサッパリした無病健康體になります。
早くも驅梅ベルツ博士で有名なベルツ丸の服用をお奬め致します。
獨逸ベルツ博士　SUZUKI NIPPON-SEIYAKUSHA
梅毒胎毒に惱む人
痔毒しつ冷毒の人
遺傳や腦梅毒の人
吹出物ニキビの人
神經痛關節炎の人
硬化症高血壓の人
血液に汚れある人
頭痛耳鳴便祕の人
藥價
二十日分……三圓
三十五日分……五圓
七十五日分……十圓
德用 二十圓
家庭用 三十圓
送料 內地 十五錢 海外 四十二錢
本舖 東京市日本橋區濱町三丁目 鈴木日本製藥社 社主 鈴木清二
振替東京百五十番 電話浪花八十番九十番
全國有名藥店及デパート藥品部にあり

急性にも慢性にも
奏効迅速
淋疾
急性慢性淋疾
淋毒性攝護腺炎
淋毒性關節炎
睪丸炎・膀胱炎
化膿性婦人病
その他
扁桃腺炎・感冒・
中耳炎・外傷化膿
ザオキンは化學療法の眞髓を發揮する有効基を最も高率に含有する高度の純正化學療法劑であり、淋疾を初め各種の化膿症に對し、短期間に止痛止膿し、奏效極めて迅速である。
ズルフオンアミド劑の最高規格品
藥價一圓以上
各地藥店にあり
東京神田神保町 アルス藥品部
ザオキン
Z122

美しい艶をもつ健康な化粧
專賣特許
ホルモン配合
クラブは白粉
よくあり勝ちな生の色素の塊りだとか、粒子の不均一など、肌のために惡い凡ゆる條件を化學的に排除し、その上特殊の製法により綜合ホルモンを配合することに成功したクラブはき白粉です。
★[illegible]
寶藥部外品
公定價格品
近代色九種
O-N 5

補血強壯
ブルトーゼ
夏の療病訓
消耗を補へ！
酷暑時の療病者はまづ消化機能の衰退と食慾不振に基く體力の消耗を防がざるべからず
唯一の消化性鐵蛋白製劑ブルトーゼは
消化機能を害はず
そのまゝ吸收同化されて造血作用を亢進し體蛋白を補給し食慾の增進、新陳代謝振起、疲勞恢復等に奏效すると共に各種配合劑の對症效果を助成して適切なる治療能を發揮する
ブルトーゼ
アルゼンブルトーゼ
ヨードブルトーゼ
キナブルトーゼ
グアヤコールブルトーゼ
ネオブルトーゼ
大阪市東區道修町
株式會社 友田商店
奉天大和區加茂町
株式會社 滿洲友田商店
B1628

飾りなき素肌美
口紅や頰紅はあまり赤くてはいけない、白粉を厚くぬつては非常時らしからぬ、それ髮をあまり縮らしてはいけないと、お化粧法も全く「いけないづくめ」になつて終ひました。
氣がひける思ひで厚化粧される方もないでせうが、お肌が一寸黑かつたりニキビや脂顏で惱む場合は、色々の化粧水や白粉でお肌の欠點を、どうしても補はなければならないのです。
このやうに素肌に自信のない方は、あれこれと迷はず、先づ素肌を健康な白さ美しさにするやうに勉めませう。
それにはコロイド硫黃應用のレオン洗顏クリームで、朝夕かるく洗顏いたしませう。白さや艶を增すばかりでなく、ニキビ、脂顏もさつぱりと拭はれます。美しい素肌が喜ばれる時、レオンで飾られた色白な素肌は何處へ行つても大ゐばりです。
レオン洗顏クリーム
一圓・五五錢・藥店・化粧品店にあり
6-4

成層圈（7）

廣津和郎作
大貫松三畫

若い畫家（三）

丁度そこにドアをとつとつ叩く音がして、

「紺野さん、御飯ですよ」

と、女の聲がした。

「おお、さうさう、吉川さん、臨時にもう一人分出來ませんかね」

と、紺野はドアを開いて、外の女にかういつた。

「俺の分か、俺のは好いよ。外に出て喫つても好いんだから」

「いや、まあ待てよ。たまには此處の飯を食つて見ろよ。參考のために」

紺野は三浦をおさへるやうにして、外の女に向つて交渉してゐたが、にこ／＼しながら三浦を振返り、

「出來るさうだ」

さういつて、再び外に向つて、

「それぢや今行きますから」

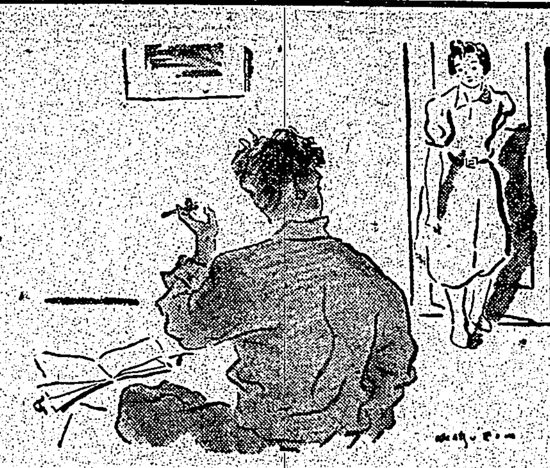
女の足音が廊下に遠ざかると、

「今の人か、ダンサーだつたといふのは?」

「うん、さうなんだ」

「何とか食つて行けるのかい?」

「うん、近頃はわれ／＼の仲間が大分殖えて來たので、どうやら食つて行けさうなんだ」



紺野はその吉川女史にはこのアパートで二、三年前から始終顔を合せてゐたのであるが、別段口を利いた事はなかつた。それが或時突然彼の部屋のドアを叩いて、

「少しお願ひがあるの。お邪魔してもよござんすか?」

と、馴々しい調子でいひ出したわけなのである。

「どうぞ」

と口の重い紺野はぶつきら棒に答へた。

女は遠慮なく這入つて來た。よくダンス場への行きや歸りに厚化粧で廊下を通つて行く派手な彼女を見馴れてゐたので、白粉氣のちよつともない其日の彼女は、何か別人のやうな氣がした程地味で、そして清潔な感じがした。もつともそれだけ年が老けて見えて、二十二、三かと思つてゐた彼女が、三十近いといふ事がその時始めて紺野に解つたのであるが、兎に角思つた程感じは惡くない女だ、といふ印象が紺野の氣持をゆるやかにした。

「つかぬ事をお訊きしますけれど、あなた御飯は始終外でお喫りになりますの?」

「ええ、大抵さうです」

炊事場が部屋の片隅についてはゐるが、彼は自分で飯など炊いた事はなかつた。

「それなら、あなたもわたしの部屋に御飯を食べにいらつしやらない?」

「……?」

それはどういふ意味です、といふ顔を紺野がすると、女は姉さんぶつたやうな（といつて實際に彼女の方が彼よりも二つ三つ姉に違ひないが）にこ／＼した笑ひを浮べて、

「わたし失業しちやつてゐるの御存じでせう?……ほら、わたしの商賣はあの通り禁止になつてしまつたでせう。だものだから稼ぎがなくなつちやつたのよ。つまり、職業を取り上げられちやつたのよ」

ダンス場といふものが最近閉鎖されてしまつた事を、さういふ方面に一向不案内な紺野も、新聞で讀んで知つてはゐた。併し自分には何の關係もない事なので別に氣にも止めずにゐたが、さういはれて見ると、その氣にも止めずにゐた一つの社會的の出來事の影響が自分と同じアパートにゐるかういふ女の上に、直接に強く現はれてゐたわけなのである。彼は新聞でさういふ記事は讀んでも、時々廊下で見かけるこの女はやつぱりダンス場に通つてゐるのだらうと思つてゐた。併しなるほどダンス場が閉鎖されればこの女は失業しなければならないわけである。

四羽の木兎記③

江口虎之助

牧童どもの中に、木登の選手がゐると見え、一人の少年が片手に短い竿を持つて、する／＼と木をよぢのぼり始めた。太い幹線を選ぶやうに登つて、幹の盡きるところ、太い枝、太い枝からかぼそい枝、高くなるに從つて、危險ばかりでなく枝が細いほど、名師の通り刺が多いのでそれ以上には、牧童もはや登りやうがなくなつた。牧童の到着點から巣の位置までは、僅三四米に接近しさうだ。いくら薄鈍の仔木兎でも、足下まで人間が肉迫して來た氣配に、感づいたらしくあたふたと巣の中へ引込んだ。體が太い枝にひつたりとからみついて、手足がひしと抱きしめた木登は、木肌の刺さす痛さを我慢しながら、竿持つ右手は、枝からはなれて竿を高く持ち揚げた。やつと竿の先端を巣に近くの枝まで届いた。そしてがさ／＼と枝を叩くのであつた。大騒ぎを起した巣の中に、居堪らなくなつた木兎らは飛び出してしまつた。親鳥もをつた。迫つて來る竿頭から、讐子が先きを爭つて、一二三十米先きの北方、離れ屋の裏へ逃げ落ちてしまつた。一羽、二羽、三羽、四羽。二羽は仔鳥、見馴れない巣所を、きよろきよろ見廻して、高い土角塀に飛び上つた。四面の塀飾り塀が、塀の頂邊の横直線上に、例の六十角度を作つて並び止つた。そこから物珍らしさうに下界を瞰下してをるところへ、偶然にもNが用事の爲め、廻つて來たのである。鈍感ながら、人間の氣配に吃驚した親鳥は、すばやく巣から巣よりも數倍高い、近くの木麻黄の木に飛び移つた。仔鳥の內一羽は、巣の外へ遠く飛んで行つた。木麻黄の上から親鳥は、巣上に殘る一羽の仔鳥を、頻に呼んだが、どうしたのか、その仔鳥がぼんやりしてをつたやうで、巣上から一歩も動かうとはしなかつた。そして晝間にはあまり見えないくせ、猫族の目玉を大きくするのみだつた。それでNが巣上の獲を、わけなく捕へてしまつたのだ。これは入籠された最初の犠牲な仔鳥だつた。巣の外へ飛出した他の一羽は、腕白子供の捕物となつた。牧童らは鳥の行先もはつきり知らないし、他人の籬屋構內に闖入することも出來ないのであつた。

木兎の食餌としてはコウロギ、メジロ、スズメ、豚肉などである。その內でもコウロギとメジロは就中に好物らしいが、同時も得られるものではない。豚肉なら毎日臺所にある品なので便利だ。自然とこの飼鳥の常用食となつてしまつた。毎朝桜前が市場から歸つて來ると、たかい豚肉を割いて與へるのだ。脂肪分の白肉は喰はず、赤肉のみ喰ふ。新鮮な赤肉を小さく切つて、それを一片づつ、片端の切り殺いだ小さい串で刺し取つて木兎の嘴へ突きあてる。嘴が肉に觸れてやつとわかつた木兎が、始めて鋭い嘴を開けて、餌を受けるやうな鈍感ではあるが。空腹のときだけ、にはかに敏感と察つてしまふ。四羽で消耗する肉量は一回分約二十匁、多くは一日一回喰ふが、二回もあれば、一回もないことさへあつた。この鳥は大食でもあり少食でもあるやうだ。飢餓に堪へる力が可なり強い。一二日間絶食しても差支へないらしい。氣紛れな桜前が、時に給食を忘るので、知らず／＼彼等を絶食の羽目に合せたことがある。日に一回以上餌を與へれば、旺盛な食慾が認まれないことは云ふまでもない。木兎の入籠した當初、豚肉の入手は自由だつたが、その後生豚の出廻りが圓滑でなくなつて來たので買ふ肉の分量も制限されるやうになつた。限りある買入品から、おまけに上等な赤肉を始終殘しの食類に、奮發してやることは經濟な話だ。木兎の肉は藥用として、喘息病を治すのに大變效能があるさうだと傳へられてをる。病氣治療のみならず、單に強壯劑としても極上等だと云ふ。あまり強壯分が多過ぎるので用ひる時期を顧慮する必要がある。草木の新芽が萌る春季や、炎熱のこげつく夏季には適用しない。主人Kは長い間喘息の持病に患はれてをる。目下涼秋期にも入つたし、豚肉の不足な折でもあるから肉つぶしの木兎を屠殺を勧めた。つまり病氣を治すと同時に、豚肉の節約にもなる一擧兩得だと云ふ話であつた。持病と食餌、非常な密接關係あることは、Kが二十年來の經驗によつた所信ださうだ。一寸でも氣候や體質に合はぬ食物を取ると、却つて持病の發作をうながすことになる。喰つたことのない木兎肉を、藥用にするには、よく研究せねばならない。兎に角Kは木兎肉を、食餌に就ては、誠に注意深くやかましいものである。木兎肉の藥用實行は、大概輕々しく決定すべきではない。秋と云つても殘暑が嚴しい、強壯分の多い木兎肉を食ふには、まだまだ早過ぎるのではないか、冬になつてから定めやうと云ふ考へだつた。それで木兎屠殺は、ここ暫らく見合されることとなつた。

石橋を叩いて渡るやうなKのお蔭で、木兎らは死期を延ばされ、籠中生活を何時もの通り繼續するのである。將來人間に屠殺される心配も無論知らない。夏が去り、朝夕など秋風の籠邊に立つ季節となつた。雲除や雨除の關係で籠は庭の檳木際、家の軒下、廊下と云ふやうに、轉々として移動されるのだつた。籠の位置がどんなに變つても、始終棲木に對し六十角度を作つて、靜止する動作は變らない。恰も我々が地球の公轉や自轉を知らないのと、同様に彼等は籠の移動を感じないのだ。籠內で相變らずに、猫眼を半開させては、秋の短い晝間を送り、瞳孔を大きくしては、夜永の闇に輝かしすることを繰返してをる。そして人間の手から、荒い餘命日々を通過して來る豚肉を待つのである。（終）

島民劇の樹立

十河隼雄

鄕土から生れた演劇を生かし、眞に誇り得べき鄕土藝術としての演劇を作り出す事が、本島演劇界の現狀ではなからうか? 此の意味に於ても本島に於ける在來演劇中よりもこれを取捨し、又島民の興望に依り發達の途上にある新劇もこれを適當なる指導と當局の保護に依り發達させ、島民の健全娛樂としての新しい島民劇を一日も早く樹立する事

皇民奉公會等に於ても、文化政策の一部門として演劇を執り上げ、演劇の大衆性（演劇を好む島民）を以つて、各方面に大いに利用すべきである。又本島としては南支南洋との文化の交歡演劇を考へなければならないと思ふ。

―筆者は臺灣新劇聯盟代表―

川柳……塚越正光選

課題「吞氣」その三

臺北市　石上　冊子
借りを返さずに何だか餘つてる

臺北市　和田　嘲花
親も育も知らず武陵に夢を逐ひ

臺北市　田幸　胡月
敵彈に馴れてのんびり煙草の輪

基隆市　石井常右衛門
御下賜金拜娯勿體なく過ごし

臺北市　田村　朗紅
吞氣さうに白眼が行く午後三時

基隆市　石松　白星
女房に節ぐ訊れて叱られる

內埔庄　新武　柳湖
大陸の土吞氣さに馴れて來る

選者より　爾今課題を廢し自由雜吟とします締切每日曜日

新刊紹介

◆**蘇州河**（別院一郎著）蘇州河を中心として展開された神經戰を主題として、支那側に立場をとつて描いた興味深い長篇小說で、著者の前作「敗走千里」の第二部作ともいふべきもの。（四六判紙裝三六四頁一・五〇東京市四谷區坂町一九大都書房）

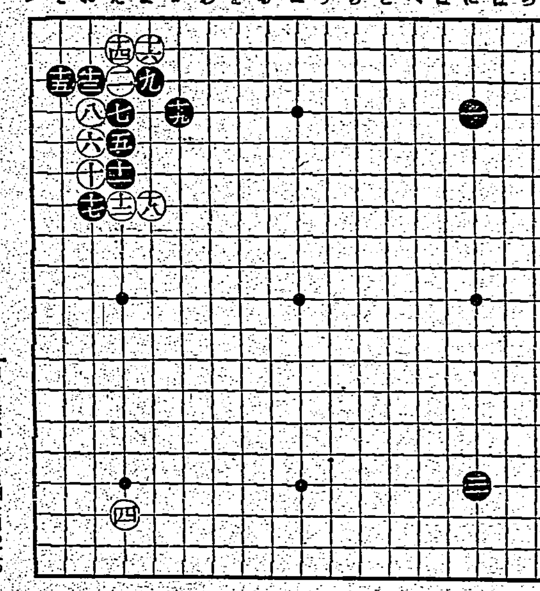
本社 日本棋院 主催　十人拔大碁戰

（臺灣氏一回目二回目）【第二局の三】

五段　先　藤澤庫之助（四目半コミ出シ）
五段　後　前田陳爾

持時間　各十一時間　一分以內切捨
消費時間　白[illegible]　黑[illegible]

●十一　た六…
○十二　た七…
●十三　れ三…
○十四　た二…
●十五　そ三…
○十六　よ二…
●十七　れ七…
○十八　よ七2
●十九　か四1



八方に氣を配る

評解　七段　瀬越憲作

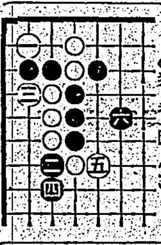
【解說】白十と引けば、黑十一の押しは絶對である、そのとき白は十二と頑強にハネていつた、この手で十七と靜かに引いてゐれば、別に難しい問題は起らないのだが、それは少し難く、そのとき黑に、『ぬノ三』と開かれてゐても白幾分不利である、かくて黑に十一と押された以上白十二も絶對だ

◇白十二とハネれば、黑十三、十五之また必然だが、十六の手に至つて白に二つの打方がある、その一つが譜の如く十六と曲る手だが、他の一つは參考圖(一)の如く白一とツケてゆく手段である、その時黑二と切れば白三となり、黑四白五に對して黑六と飛んだとき白は一、四の二子を攻めるべく手段を講ずるのであつてこれも一つの定石である

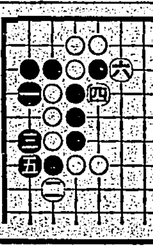
◇白十六に曲れば黑十七、白十八は殆んどきまり手

◇このとき黑は十九とカケツイだが、これは前田君苦心の一手と思はれる、よほど考へないと打てない手だが、一分の考慮でかく打つてゐるところを見ればこの分れに對して豫め十分な研究がしてあるものと推察される

この十九の手では普通『そノ四』と曲るか或ひは『かノ五』と飛ぶところであるが『そノ四』と曲ると參考圖(二)の如く白一と上から叩き黑二のとき白四と切つてゆくこれは征だから黑に逃出す手なく黑と五三目取るのほかはない、そのとき白六と一目ポン拔いてゐるのであるが、これは後手乍ら外側が極めて厚く左下隅に白四の一子があり、一方、右上隅の黑一に、『へノ三』とカカつてゆく形が白の開きとして間合ひよく、左下方面と上邊右方を見合とすれば、いづれか一方は打てるわけであるから此形では黑好ましくないと前田君は考へたものらしく、かくて十九とカケツイだのである（『かノ五』の飛びの變化は次回に）



◇參考圖(一)

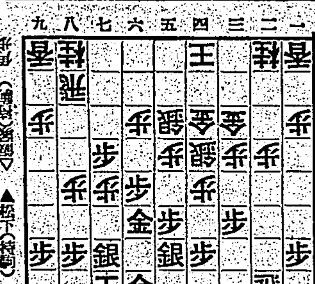


◇參考圖(二)

二十四棋士勝繼戰

△六段　飯塚勘一郎　平手先　▲六段　松下力

（第四十八回の第6局）（圖は前局七四步迄）



△飯塚（持駒）なし　▲松下（持駒）角

△二二飛（1分）　▲七五金（3分）
△二五步（2分）　▲二三步成（―）
△同　桂（1分）　▲七四步（1分）
△二六步（43分）　▲二三步成（12分）
△二七步成（―）

指手　五十三手　持時間各九時間
消費時間　△三時間四三分　▲四時間四一分

二二飛の轉戰

觀戰記　八段　金易二郎

松下君が前回、七五步、同步、既だ七四步と左翼に勢力伸張を企て、敵の弱點を衝いて出れば、用意周到にも飯塚君は直ちに三三金と立て二二飛回りの拔け穴を開いたのだ、此處で負迄も敵七筋の進出を喰ひ止めようとすれば、六二銀の手だらうが二二角打が生じて惡い又三二玉では三七角と遠見に打つて問題にならない

補足し難い弱點はすでに白日の下に曝されてゐる、されば飯塚君は素早く△二二飛と轉じたのだと、松下君は三分の豫定通り▲七五金と出たのであるが、勿論三七角も一寸檢討したに違ひない、三七角、四六步、同角、五五步、同步、四五銀となり、これでも不利な將棋ではないと思ふが煩雜な變化が現出する、だが五五同步の處で、七三步成、同桂、七四步とすれば、寄つ敵の二筋猛襲を四六角が抑へ七五金より要つてゐる

敵がその心算ならーと飯塚氏は△二五步と進め、敵の七筋進攻に對抗した、が、銭で七三步成を牽制し八二角と利かす手もあつたと思ふが

▲七三步成　△同桂　▲七四步

松下氏は、遂にかねての狙ひを斷行すれば、四十三分！飯塚氏も敢然△二六步と突き進めて行つた、氏は桂を失ひ向、と金を敵に作らすので對策に苦慮したのであらうが

六二銀では、七二步成、同銀、三七桂と跳ねられても苦しい、又六二銀の時、八二角と打たれても七二步、九二角成、二六步、八二馬で香ばしくない

兎角金銀が一方に偏した將棋は持將棋になり易いもので、本局もその懸念が濃厚となつて來た、が飯塚君の飛の足は早い、華々しい衝擊戰が展開されるものと豫想出來よう

木村名人講評　後手二二飛で右翼の防禦を放棄したのは賢明である、敵に七四步と垂らされては恐らく凌ぎ切れまい、次で七三同桂も桂を犠牲にするやつだが攻めを鈍らせて至當である

先手　七五金で左翼一帶を自己の勢力下に收めれば入玉も可能である、然かも駒得なら負けのない將棋だ

今晩の映畫

■**芳乃館**・臺正午上映
【晝の部】
1 雲雀は空に　午後[illegible]
2 アトラクション　あきれたぼーいず實演　[illegible]
【夜の部】
1 雲雀は空に　午後[illegible]
2 アトラクション　ワカバ一行萬歳大會　[illegible]

■**大世界館**　臺正午上映
【晝の部】
1 日本ニュース　午後[illegible]
2 山岳武士　[illegible]
3 ワカバ一行萬歳大會　[illegible]
【夜の部】
1 日本ニュース　[illegible]
2 山岳武士　[illegible]
3 あきれたぼーいず實演　[illegible]

■**新世界館**　臺正午上映
1 父に祈る　午後[illegible]
2 歐人魔人　[illegible]
3 新ロビンソン漂流記　[illegible]

■**國際館**　臺正午上映
1 海外ニュース　午後[illegible]
2 黒潮躍る太平洋　[illegible]
3 日本ニュース　[illegible]
4 白鷺　[illegible]

■**第三世界館**　臺正午上映
1 國技大相撲前後篇　午後[illegible]
2 日本映畫史　[illegible]
3 愛の樂園　[illegible]

■**臺劇**　臺正午上映
1 日本ニュース　午後[illegible]
2 朝日文化短篇 新聞の製作　[illegible]
3 父よあなたは強かつた　[illegible]
4 荒野に叫ぶ　[illegible]

特別廣告

新興
身の毛もよだつ妖怪退治！
羅生門（らしやうもん）
鈴木澄子の妖怪變化！
ソラ出た新興京都のお家藝
鈴木澄子歸朝第一回作品
羅門光三郎・市川男女之助
南條新太郎・月形龍之介
順次封切
高雄　高雄館
臺南　世界館
臺中　臺中座
基隆　基隆劇場
新竹　新竹劇場
嘉義　電氣館
屏東　末廣座
花蓮港　稻住館
臺東　錦座
宜蘭　宜蘭座
羅東　羅東座

本邦最初の本格的防諜Gメン映畫！
スパイの魔手をあばく
大都會
第一部戰慄篇　第二部愛情篇　一擧上映
ぐんぐん迫るスリルの連續！
原作・武田麟太郎　演出・久松靜兒
後援　臺北北警察署　同　南警察署
新興直營　芳乃館
8日封切　每日正午より三回　料金七〇均・稅共
大都會の影に暗躍する國際スパイ團、疾風迅雷息も吐かせぬ青年警部の電擊作戰！これぞまさに大衆興味の王座をゆく新興東京が時局下に贈る防諜映畫！
逢初夢子　加賀邦男　黒田記代　宇佐美淳　大井正夫　井上正清　相馬千惠子　林敏子　宮川孝子　他總動員
脚本・山上七郎　撮影・杉本正二郎

無病家庭をハリバで創れ
勉學に…家事に…お勤めに
より健康で精勵すべきとき、それには先づ手近な榮養の改善=體力の充實が先決…とてお子たちだけでなく父も母も老人もと、一家を擧げてハリバが賞用せられます。
ハリバは、夏の食物に最も不足しがちな脂肪性ビタミンの濃厚な給源で…夏を元氣で過すため特に効果的だからです。
「油塊のまゝ」の脂肪性ADを糖衣に包んだ小粒で、大人一日二―三粒、小兒一―二粒、魚臭なく、消化よく、樂に服めます。
百粒…二圓五十錢　五百粒…十圓五十錢
東京市日本橋區本町　株式會社　田邊元三郎商店

胃腸　消化不良に　タカヂアスターゼ
一般用タカヂアスターゼはその組成を新たにし澱粉糖化力の著しく强大なることは勿論、蛋白質、ペプトン、脂肪、纖維素その他食品類分解酵素を含有し、消化不良、食慾不振に適應す　（錠劑）30錠　100錠
SANKYO
東京市日本橋區室町　三共株式會社

齒痛に頭痛はガオガンに限る

花嫁競爭　愛情部隊
8.0　9.0　台割
入場料　30・50錢

グリゲン　強壯
盜汗制止　速効

東寶
あでやかな入江たか子の白鷺を御覧になりましたか
白鷺
料金（稅共）上一圓二〇　下八〇錢
東寶直營國際館

新生活には新齒磨
專賣特許　ゼオラ　藥用齒磨
新しい効果と感覺
●日本の豫防齒科醫學が世界に誇る三大綜合作用の完備
ゼオラ藥用齒磨はゼオライトを基劑とし、在來品とは全然別な齒磨です。新しい清爽感の中にゼオライト獨特の置換作用が働いて、齒石をとり、齒垢細菌を清掃し、同時に吸着作用が…更に收斂作用が齦ぐきを強化します
本當に強い美しい齒はゼオラから！
定價廿五錢
東京日本橋　ミツワ石鹸本舗藥品部

臺灣日日新報
本日夕刊共八頁

支那派遣軍總參謀長 後宮中將を親補
多田、板垣中將大將進級
陸軍異動發表

【東京發同盟】陸軍では支那事變四周年記念日たる七日午後四時左の如く中央現地最高首腦部更迭に伴ふ人事異動を發表した、即ち北支最高指揮官多田駿、支那派遣軍總參謀長板垣征四郎兩中將は陸軍大將の榮位に親任せられると共に多田新大將は軍事參議官に、岡村寧次大將が其の後任に、又朝鮮軍司令官中村孝太郎大將は昭和十三年七月以來滿三ヶ年間に亙る朝鮮防衛の重任を果して軍事參議官に、支那派遣軍總參謀長板垣新大將が其の後任に夫々親補され、更に支那派遣軍總參謀長には南支方面最高指揮官後宮淳中將が親補せられ事變第五年に入れる陸軍の確固不動の威容は更に一層整備される事になった

【陸軍省七日午後四時發表】今回左の通り發令せられたり

任陸軍大將(各通)
陸軍中將正四位勲一等 多田駿
陸軍中將從三位勲一等功三級 板垣征四郎

補朝鮮軍司令官 陸軍大將 板垣征四郎
補支那派遣軍總參謀長 陸軍中將 後宮淳

補北支派遣軍最高指揮官 陸軍大將 岡村寧次
補陸軍步兵學校長 陸軍少將 中永太郎

陸軍大將 中村孝太郎

補軍事參議官(各通) 同 多田駿

榮進將星の略歴

【東京發同盟】七日發表された陸軍異動で榮進親補した將星の略歴は左の如し

中村大將 は金澤出身、當年六十一歳、陸士十三期出、明治三十五年步兵少尉に任官、步兵三十六(聯隊附、同三十七年)近衛步兵聯隊旗手として日露戰爭に從軍、旅順その他の戰鬪に參加、明治四十二年陸大卒、大正三年青島攻略戰に參加、同九年スエーデン國在勤帝國公使館附武官、同十一年聯隊長、同十二年陸軍省副官、昭和二年少將、旅團長、同四年朝鮮軍參謀長、同五年陸軍省人事局長、同七年中將、支那駐屯軍司令官、同九年師團長、同十一年教育總監代理(兼攝)同十二年二月二日陸軍大臣兼對滿事務局總裁、同年二月九日免官、同年三月軍事參議官に親補せられ東京警備司令官、東部防衛司令官を兼ね同十三年六月大將、朝鮮軍司令官に親補せられた

岡村大將 は東京府出身、本年五十八歳、陸士十六期步兵科出身、明治三十七年步兵少尉、三十八年日露戰爭に出征、大正二年陸大卒、十年歐洲へ出張、大正十五年支那政府聘、昭和二年聯隊長、同四年陸軍省補任課長、同七年關東軍參謀副長、滿洲國在勤大使館附武官、同十年參謀本部部長を經て同十一年三月中將に累進、師團長に補せられ十三年滿洲派遣、同十三年六月現地部隊長、同十五年三月軍事參議官、本年四月大將に進級

後宮中將 は京都府出身、本年五十八歳、陸士十七期、明治三十八年步兵少尉に任官、大正六年陸大を卒業し昭和四年三月より八月まで軍事研究のため歐米諸國に出張、同年聯隊長、同九年少將、參謀本部部長、同十年旅團長、同十年八月陸軍省人事局長、同十一年三月軍務局長、昭和十二年中將に累進し部隊長として現地に出征、十四年同部隊長、昨年十月南支方面最高指揮官に親補せられた

多田大將 は仙臺市の生れ本年六十歳、陸士十五期砲兵科の出身、明治三十七年砲兵少尉、野戰砲兵十八聯隊附で旅順戰に參加し、大正二年陸大卒、九年歐洲へ出張、昭和三年聯隊長、五年師團參謀長、九年旅團長、十年支那駐屯軍司令官を經て十一年中將に累進し師團長、十二年參謀次長兼陸大校長、十三年現地部隊長、十四年七月現地(北支)部隊長

板垣大將 は岩手縣の出身本年五十七歳、陸士十六期、明治三十七年步兵少尉、三十八年奉天會戰に參加、大正五年陸大卒、十一年參謀本部部員、十三年支那在勤武官補佐官、昭和三年聯隊長、八年歐米各國へ出張、九年關東軍參謀、滿洲國在勤大使館附武官を經て十一年中將に進級關東軍參謀長、十一年師團長、同年現地(南口)附近長城戰の戰鬪に參加、十三年六月陸軍大臣兼對滿事務局總裁、十四年九月支那派遣軍總參謀長

中少將 は東京府出身本年四十九歳、陸士二十六期、大正三年步兵少尉、十三年陸大卒、十四年陸軍士官學校教官、八年陸軍大學校教官、十一年歐洲へ出張、十二年聯隊長、十四年陸軍士官學校教授部長、十五年少將、陸軍步兵學校幹事

陸軍確固不動の威容
朝鮮軍司令官更迭 後任に板垣大將
多田大將軍事參議官へ

異動評

「陸軍の板垣」の名は餘りに有名である、中村大將の後を襲って朝鮮軍司令官に親補された板垣大將は陸大卒業後大尉時代は中支派遣軍附として漢口に、中佐時代は本庄駐在武官(現大將)の補佐官、次で本庄關東軍司令官の下に高級參謀として作戰參謀石原莞爾中佐(現中將)と滿洲事變に殊勲を建て、今次事變には師團長として南口攻略から山西、山東と敵を擊破して徐州大會戰に參加、赫々たる武勲を輝かし徐州占領直後十三年六月近衛第一次內閣の改造に依って杉山陸相が辭任するや飛行機で東上、陸相就任來長期戰に對應して在滿兵力の充實と臨時軍備充實を圖り、續いて平沼內閣の陸相として活躍、十四年八月同內閣の總辭職と共に辭職し同年九月支那派遣軍總司令部の編成されるや西尾總司令官の下に總參謀長となった

板垣大將は汪精衛氏の國民政府の樹立を強く支持し國民政府の成立その育成強化に絕大の支援を與へ汪氏から非常に信頼を受けてゐた、臨のやうな性格と明朗にして人情味ある將軍の性格は半島に於ても絕大の信望を受けることであらう

新支那派遣軍總參謀長後宮淳中將は板垣大將より一期後輩の陸士第十七期で東條陸相、土肥原大將と[illegible]

多田大將は ... 高指揮官に親補せられた ... 大將に榮進、新軍事參議官となった多田大將は陸士第十五期、[illegible]司令官梅津美治郎、侍從武官長蓮沼蕃の兩大將と同期である、同將軍は支那駐在武官、滿洲國軍政部顧問から昭和十年八月梅津大將(當時中將)の後を襲つて支那駐屯軍司令官に任ぜられた

當時北支は今次事變勃發直前の不穩な空氣が漂ひ、反日侮日行動の頻發を見てゐたが、毅然たる態度に終始し、昭和十一年三月師團長となって內地に歸還した、事變勃發するや當時の參謀次長今井清中將の病氣で斃れた後を襲つて十二年八月參謀次長となり、同十一月大本營設置と共に陸相板垣、次長多田の名コンビで政府統帥府の連絡に當り、その功績は大なるものがある、十三年十二月滿洲の某要職に補され次で十四年九月杉山大將の後を襲つて北支方面最高指揮官となり北支方面の治安確立と各作戰に武功を樹て殊に去る五月初旬より六月中旬の中原作戰には戰史に特筆すべき大戰果

新軍事參議官中村孝太郎大將は林內閣に陸相として入閣したが、病氣の爲め僅か數日にして辭職し、昭和十三年七月朝鮮軍司令官に補されてから、今日まで滿三箇年朝鮮防衛の重任に當ってゐた、張鼓峰事件にはソ聯軍に依って國境方面で越境侵擊を受けたが、朝鮮軍は斷乎これに反擊を加へその武威を中外に示した、又その隷下部隊は北支方面に出動して赫々たる武勲を建て、朝鮮が大陸に對する基地たる新面目を發揮し、今次事變に貢獻した功績は偉大なるものがある

大將は陸士第十三期陸軍部內に於いては軍事參議官寺內第一大將(陸士第十一期)杉山[illegible]

新北支最高指揮官
岡村大將再び現地へ

元大將、支那派遣軍總司令官畑俊六大將(陸士第十二期)に次ぐ長老である

新北支派遣軍最高指揮官岡村大將は昨年三月中支方面の要職から歸國して軍事參議官となり、多田前指揮官より一期後輩の陸士第十六期であるが、その席次は岡村、土肥原、多田の順序である、十六期出身の大將は今度板垣新大將を加へて土肥原大將と三名になった、往年陸士第十六期と云へば故永田鐵山、小畑敏四郎、岡村寧次、土肥原賢二、岡部和一郎、尾高龜藏、牛島貞雄、板垣征四郎、安藤利吉、藤田進等の俊秀揃ひで、その中にあって故永田鐵山小畑敏四郎、岡村寧次は三羽烏と云はれて當時より大いに嘱目されてゐたものである

岡村大將は統帥、軍政兩部門の綜ゆる要職を歷任し、武運に恵まれて第一次上海事件には白川義則大將の下に參謀長として殊勲を建て功三級を授與され、續いて關東軍參謀長から參謀本部部長を經て昭和十一年三月師團長に補され、同十三年六月現地部隊長に、又武漢三鎭の攻略には作戰司令官の下に赫々たる武勲を建て、今度は一度の訓めであった、民の江戸ッ子で支那の事情に通じ、直截明快な將軍である

駐華獨逸代理 大使南京着任

【南京七日發同盟】駐華ドイツ代理大使フィッシャー氏は七日午前十一時上海より空路南京に到着、汪主席公館に於て汪主席に着任挨拶を述べた後、ドイツ大使館に落着いた、又駐華スペイン公使第上海總領事リナン氏は同日午後二時四十分上海より來寧、汪主席を訪問してフランコ統領の親書を傳達、中國スペイン國交修復について祝辭を述べたが、十五日にはタリアニ大使が正式着任し國書捧呈を行ふ筈である

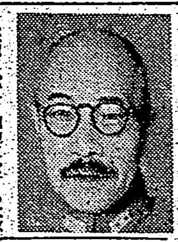
エクアドル、ペルー交戰
米洲もまた戰火を免れ得ず

【キトー(エクアドル)六日發同盟】エクアドル政府筋の聲明に依ればペルー軍は五日突如エクアドル、ペルー國境上の五都市の砲擊、空襲を行ひ同地住民に多數の死傷者を出した、エクアドル大統領アロヤ・デル・リオ氏は直ちに緊急閣議を招集したがエクアドル政府の對策決定は未だ發表されるに至ってない、然しながら國境方面では既に五日以來エクアドル、ペルー兩軍の間に交戰が開始されて居り、目下戰鬪は愈々熾烈化の形勢にある

皇民奉公會へ祝辭
陸海兩相 激勵の言葉

六百萬島民總意による皇民奉公會中央本部が華々しく發會式を擧げ今また中堅機關たる市郡支會、區部分會の結成を急ぎ支那事變四周年記念日の七月七日完成して大政翼贊の臣道實踐に力強き第一歩を踏出したが、これに對し東條陸相並に及川海相より左の祝辭が寄せられた

總力體制の確立 凡ては人に在り
陸軍大臣 東條英機



臺灣の發展に呼應して全島の總意による皇民奉公會結成なり之が實踐運動の發足を見るは洵に欣快とする所である、思ふに聖戰に年を閲すること既に四歳、大東亞共榮圏の確立亦前途多難、艱難を豫想せらるべしと雖も、皇國は事變處理の完遂並に東亞新秩序の建設に關しては益々不退轉の信念と決意とを堅持しつつあり、御稜威の下國民の熱誠なる支援と相俟って着々として其成果を擧げつつあるは眞に同慶に堪へざる次第である然し乍ら翻って最近に於ける列國國運の推移に深く思を及ぼすときは、國家目的貫徹の爲、國力目標の充實向上を要すること愈々切なるを痛感せざるを得ず是即ち皇國に於ける總力戰體制確立の要切急なる所以であって然も其の基調は總て之を人に在[illegible]からざるべからず、本會結成の趣旨も亦茲に六百萬島民が其の力の一切を擧げて道義の實踐に即應せんとするもので、正に時宜を得たるものと謂ふべきである、而して本島に於ては事變の發生以來島民にして多數の從軍者を出し、赫々たる成果を收められしは吾人の等しく感激措く能はざる所で、今や臺灣として、全島に於ける邦國の赤誠と相俟って本會の前途期して待つべきものありを信じて疑はないものである、希はくば東亞に於ける臺灣の重要なる地位に鑑み大局的見地に立ちて、和衷協力愈々臣道の實踐に邁進し以て本會の目的達成に邁進せられんことを一言祝辭を述べて祝辭とす 陸軍大臣 東條英機

皇民底力の統合 期して待つべし
海軍大臣 及川古志郎

今や聖戰滿四年に達して時局は云ふ迄もなく、益々多事多端、一層總力を發揮すべき秋である、支那事變の終局は前途尚遼遠たるのみならず、國際關係は見透し難いものがある、現下帝國は前古未曾有の重大危局に直面してゐる、我々は常に如何なる場合にも對處する覺悟と準備を怠ってはならない、即ち有事即應の體制を整へねばならないのである、この時局に際して時艱突破の要諦は實に國民が一億一心各々臣道實踐してその職域に於て御奉公の誠を捧げることである、その底力が統合されるとき、大なる國力は生れる、茲に大政翼贊會の生れた重大意義があると思ふのである、臺灣に於ては之が大政翼贊運動の線に沿ひ臺灣に於ける特殊性をも加味して新に皇民奉公會の結成を見、中央本部、地方支部、支會、分會と漸次組織陣容を整備し、着々として臣道實踐運動に乘出すこととなったのは誠に御同慶に堪へない、臺灣は文字通り南方基地として帝國の護りの第一線である、之が使命達成には六百萬島民打って一丸となることが急務中の急務であって、皇民奉公會の責務も又重且大と云はねばならない今事變に當り臺灣島民が擧げたる熱誠は既に國に多大なるものあることは、識者の齊しく認める所であるが、更に今回結成せられたる皇民奉公會が全島民實踐運動の中核となり高度國防國家體制の指標に向って一路邁進しよくその實踐を擧げられんことを希望して止まない次第である 海軍大臣 及川古志郎

皇室親族令改正
皇族會議にて御可決

【東京發同盟】畏くも天皇陛下には非常時局に鑑みさせられ去る昭和十二年七月後總動員令、祭祀令中の服裝制中御改正の件を御裁可あらせられ大禮服正裝、通常禮裝等着用の場合を當分の間はフロック又はモーニング、軍人は軍裝着用、女子は通常服ローブモンタント、袿袴(通常服)と定めさせられたが更に皇族御成年式の諸儀式にも同樣の御思召あらせられ七日宮中西溜の間に皇族會議を御召集午前十時卅分より畏くも天皇陛下議長席に臨御
高松宮 三笠宮 閑院宮 賀陽宮 久邇宮 梨本宮 朝香宮 東久邇宮 閑院宮 久邇宮家彦王の各殿下御列席、松平宮相、木戸內府、原樞府議長、柳川法相、長島大審院長、白根宮內次官、武者小路宗秩寮總裁、武井式部次長其の他所管等參列
天皇陛下御統理の下に先に樞府諮詢を經させられた「皇室親族令中改正の件」を議題として議事を進めさせられこれを御可決あらせられた、よって右改正の件は近く宮相各國務大臣副署の後、成年式令中改正の件及び先に王公族審議並びに樞府諮詢あらせられた王公家規範中改正の件と共に皇室令を以て公布せられる、この改正の結果皇室親族令成年式令並びに王公家規範に依る諸儀式に際し大禮服正裝の場合通常服を用ひさせられる事になるが、今秋御目出たく御成婚あらせられる三笠宮殿下の明の諸儀式を前にして斯く御改正あらせられるは畏き極みである

近衛首相參內

【東京發同盟】近衛首相は七日午後二時三十分宮中に參內天皇陛下に拜謁仰付けられ一般政務につき奏上畏々御下問に奉答、同四時廿分御前を退下した

『支那事變四周年を迎へて』
戰ひつつ巨大な建設(上)
井上軍報道部長放送

臺灣軍報道部長井上寛少將は事變記念日の七日午後六時三十分からAK臺北放送局を通じて"支那事變四周年を迎へて"と題して講演をなした、以下はその放送原稿全文である

只今から「支那事變四周年を迎へて」と題して所懷の一端を述べて見たいと思ひます。

支那事變が勃發してここに滿四年を迎へるのであります。思へば四年以前の七月七日、盧溝橋畔に響きわたった一發の銃聲こそ、新秩序建設のスタートを切る號砲であると同時に舊秩序の崩潰を告げる弔鐘であったのであります。

事變當初 は不擴大、局地解決といふ方針の下に、能ふ限り戰火の波及を限定することに努力を續けて來たのでありましたが、蔣介石の抗戰によって事態は惡化の一途をたどり遂に全面戰爭の狀態に立至ったのは遺憾の限りであります。重慶政權が英米の傀儡に操られて抗戰を續け、日本に刃向ふ限り、事變は長期戰の様相となり敵方が四つに組んで戰ふといふ形になって來たのであります。一寸やそっとで解決することは困難といはねばならないのであります。しかしながら過去四ヶ年における事變の推移を見るに、大いなる成果をあげ來ったことも見逃すことの出來ない事實であります。

聖戰四年 この間、皇軍は御稜威の下、赫々たる武勲を示し文字どほりの連戰連勝によって所謂「支那本部」の大部分を席捲し敵を山間僻地に壓迫して、南北實に四千六百キロ、わが國土に三倍する廣大なる占據地域を手中に收めてゐるのであります。一方この地域においては汪精衛氏を首班とする國民政府を中心として、政治的にも經濟的にも思想的にも文化的にも華やかしき建設が行はれて來たのであります。

國民はややもすれば、事變の戰果を占據地域、敵の遺棄死體、鹵獲兵器などの武力的な、物質的な、有形的な「戰果」のみで考へようとする傾きがあるけれども、皇軍の戰果は決して物的に計上出來るもののばかりに限られてはゐないのであります。近代戰が總力戰である以上政治戰、經濟戰、思想戰、文化戰によっても戰勝の成果は極めて大なるものがあります。かかる眼に見えず、一般に知られざる戰果も亦、支那事變による大いなる收穫であると云はねばならないのであります。扨て支那事變四周年間によって

日本が得 たる收穫とは何か。夫は既に多く語られて來たところの表面的な戰果に加へて、第一に敵に與へた大いなる打擊であり、他の一つは以上の政治、經濟、思想、文化の部門における大なる建設の金字塔であります。支那事變の特徴は、一方に武力戰による舊秩序の破壞があると同時に、一方においては新秩序の建設といふ巨大なる努力が戰ひ乍ら續けられて來たものであります。皇軍は戰ひつつ建設し來った!武力戰が赫々たる勝利を得たと共に、一方では華やかしき建設戰が遂行されてゐるのであります。

驀進四年 ! 戰へば必ず勝ち進めば必ず破った皇軍の偉大なる武力に依て、既に逃走を續けた蔣介石軍が今や最後の段階に喘ぎつつあることは明らかであります。

重慶は果してどの程度に弱ったのであらうか?之を最も判り易いやうに歷史的、軍事的見地から敵の活動を四期にわけて說明して見れば明確である。

第一年は 積極的抗戰期であります 盧溝橋事件から上海戰を經て南京陷落に至るまでの作戰初期においては、敵軍は日本の軍事的、政治的な實力を過少評價して、所謂「侮日感」を以て我を輕侮し果敢に挑戰し、戰意も亦旺盛にして北京、天津、上海等で見られたやうに自主的、積極的に行動し來ったのであります。

第二年は 武力消耗戰期であります 南京陷落から徐州會戰を經て、廣東陷落、武漢陷落に至る前後は敵は日本の決意と實力に驚きながらも何とかして頽勢を挽回せんと腐心し、國共合作、武力抗戰によって所謂「長期抗戰、持久作戰」を豪語し、英米の援助によって日本の經濟的破綻を待たんと畫策したのであります。

第三年は 積極的抗戰では[illegible]武漢陷落から南昌陷落を經て冬季攻勢までの期間は、敵が潰敗の[illegible]實を挽回せんとして昭和十四年四月春季攻勢を始めとし、夏季攻勢、九月攻勢、冬季攻勢と數回にわたって全線にわたる反擊を行ったのでありましたが、悉くわが武威の前に失敗を重ねてゐるのであります。

第四年は 消極的抗戰期であります。昭和十五年に入ってからは初頭の冬季攻勢が挫折してより現在に至るまで、最大の特徴としては一度も全面的な反擊を見せず、僅に三月の蒙疆、八月の北支における共產軍の蠢動があったに過ぎないと云ふ事實であります。

殊に蔣介石が昨年十一月の遊擊攻勢の號令を發したにも拘はらず攻勢命令に應じて、十二月に正月各戰區ともに極めて低調であり、活潑なる反擊行動は全く見られなかったのであります。

最近の情報を綜合しますると蔣介石軍の戰力は極めて低下したものと云ふ外なく、過去四年を通じて最大の疲弊狀態にありと見ざるを得ないのであります。而も[illegible]かかる

空軍の戰力 低下は最も甚だしいものがあり、數十機のわが重慶空襲に對しても殆んど出擊するものがなく、殘存約一百機以下は成都方面に退避して、努めて決戰を避け、專ら國內宣傳用に供されてゐるに過ぎない有樣であります。

交戰國の國民でありながら、未だに一度も空襲を知らずに濟む日本國民はヨーロッパの交戰國民に比して幸福すぎるほど幸福であると云へませう。

ドイツ が絕對優勢の空軍と、劃期的な電擊戰の勝利を續けながらなほイギリス空軍の反擊を完封し得ず、ベルリンは屢々爆擊の下に苦しまねばならないのであります、ロンドンに至っては戰火の慘禍はむしろ第一線以上のものがあらうと思はれます。

この幸福 に狃れて、空襲下にある國民の決意を鈍らすやうなことがあったら、寒心の極みであると言はねばなりません。

重慶の受けた打擊は武力的なものに止まらない、殊に經濟上の痛手は甚だしく、また國內の政治的影響も大なるものがあります。（つづく）

（寫眞はマイクに向ふ井上報道部長）

黃崗城に入城式
援蔣據點を完全に掃蕩

【黃崗城にて七日發同盟】去る四日南支沿岸に殘された敵唯一の物資輸送ルートの據點黃崗城に突入した我各精鋭部隊は五日正午までに市內の殘敵を完全に掃蕩したが六日午後二時には今次作戰指揮官〇〇部隊長が威風堂々黃崗城に入城した、なほ現在までに判明せる戰果左の如し

▼敵屍百八十六(內將校三)▼捕虜九▼鹵獲品小銃七十八その他多數

第十八次重慶爆擊
海鷲、記念日に大空襲

【〇〇基地七日發同盟】中支海軍航空部隊七日發表=事變滿四ヶ年を迎へたる本七日海軍航空部隊は主力を以て第十八次重慶空襲を決行したるを始めとし涪州、秦節、萬州、三斗坪、新灘市、桐城を爆擊、軍需諸施設等に甚大なる打擊を與へたり

【〇〇基地七日發同盟】事變記念日の七日海軍航空部隊は快晴を利して第十八次重慶爆擊を決行、抗戰政權に巨彈を集中、數彈は武器彈藥庫を直擊火焰天に沖する大火災を生ぜしめたが、この日敵は一機も姿を現はさず、敵都は我が荒鷲の亂舞の下に閉伏した

更に別の一隊は重慶下流六十五浬の要衝涪州を急襲、軍事施設を粉碎、美座部隊長の率ゐる一隊は敵第六戰區に對する要衝補給路たる秦節(宜昌上流百十浬)萬州(宜昌上流四十浬)三斗坪、新灘市(何れも宜昌北方五十浬)を急襲敵第百七十六師司令部及び兵舍、彈藥庫等に直擊彈を浴びせてこれを爆碎、何れも全機無事基地に歸還した

又船田部隊長の率ゐる海軍航空部隊は同日早朝綜城(安慶西方)[illegible]に痛擊したり

第十七次重慶空襲

【〇〇基地七日發同盟】中支海軍航空部隊報道部發表=森部隊長の指揮する海軍航空部隊の精鋭は六日夜半重慶空襲を敢行、城內軍事施設を猛爆に爆碎したり

【〇〇基地七日發同盟】事變四周年記念日を前に六日夜半森部隊長を總指揮官とする海軍航空部隊は折から十二夜の月明を浴びて三隊に分れ第十七次重慶爆擊を敢行した、即ち第一陣森、大平、第二陣高橋、白井、第三陣武田、福岡各部隊長の率ゐる大海鷲部隊は本年二度目の重慶夜間爆擊に基地を進發、四川上空の惡氣流を突いて午後十時重慶上空へ突入、照空燈、防空砲火を尻目に城內殘存敵重要軍事施設に的確なる必中彈を浴せ二十分に亙り相次いで猛攻、市內數ヶ所より火災を生ぜしめ燃え上る火焔は空を焦して壯絕を極めた、なほ殘敵三機が珍らしく姿を現はしたがわが威容に恐れて逃走した

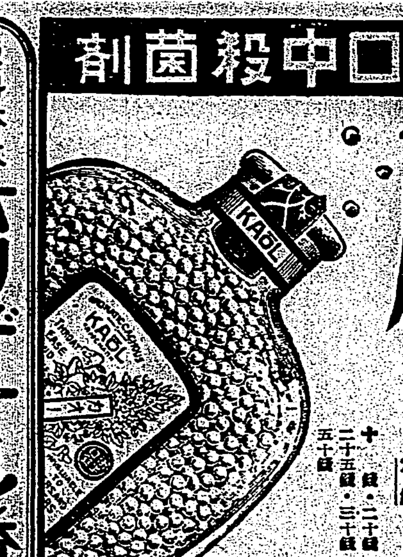
人事

▲坂本信道氏(彰銀頭取) 八日來北(鐵道ホテル)
▲勝又榮氏(花蓮港木材會社長)九日高千穗丸にて歸京
▲泉這一氏(臺灣鐵工所代表取締役)▲岸光治氏(同取締役) 八日朝來北(吾妻)
▲山田緣郎氏(アルコール總裁乘部長) 八日來臺(鐵道ホテル)
▲山岸久二氏(アルコール輸送高雄支店長) 八日來北(鐵道ホテル)
▲與倉喜官氏(拓洋水產專務)▲中村俊吉氏(同常務) 八日來北(鐵道ホテル)

今日の府報

▲府令第百二十五號臨時農地等管理令施行規則中改正の件▲告示第五百二十九號島內產內地式五の最高販賣價格指定の件▲告示第五百三十號配合肥料及化成肥料の種類及規格指定中改正の件▲告示第五百三十一號刻煙草の最高販賣價格指定の件▲敍任及辭令 辭令彥外

大東亞共榮圈 確立は無電技術の完成へ
晝・夜間部 B組 十月十日
新學期
入學資格 專門部・中三修了者 普通部・尋小卒以上
入學案內要二錢
創立昭和九年・智育・德育・體育の理想的綜成教育
武藏野高等無線電信學校
校長 正四位 勲 陸軍建部光麿
東京市淀橋區 四谷原町八百番地 電話四谷(三六)二五番寄宿用 四一〇七五番代表



口中殺菌劑
カオール
本劑の三大効用
醫學博士 ドクトル 松尾 茂 述
病氣豫防に……
口中殺菌劑は空氣又は飲食物と共に口より侵入する諸種の病菌を豫防する
健康增進に……
健胃整腸劑は胃腸を健全にし且つ食欲を增進せしめ肉体の强健を計る
心身爽快に……
清涼興奮劑は心身各機能の活動を促し氣力を旺盛にし精神を爽快にする
定價 十錢・二十錢 二十五錢・三十錢 五十錢
本舖 株式會社 安藤井筒堂藥品部
東京市日本橋區水天宮前
原料香水 カオリ オリヂナル香水

低物價國策に副ふ
新種保險發賣
『毎期精算配當附養老保險』
◇非常に安い 保險料
◇合理的な 利益配當
住友生命

社說

興亞同盟の發足とその意義

信を他民族に失ふこと勿れ

一

支那事變を契機とし、日支朝野に於ける興亞運動は澎湃として起り殊に中國に於ては孫文の大アジア主義を基調とする中華民國東亞聯盟が結成されたが、わが國に於てもこの機運を反映して興亞團體續出し興亞會の如き古き歷史と輝く實績を有するものから宗教、文化、思想團體にいたるまで大小無數、中にはわが主張を區々淡ならしむるが如き弊邦にまで及びこれが指導は、わが東亞政策確定上寸時もゆるがせに出來ないものとなつて來たが、政府も夙に之に鑑みるところあり、かねて大政翼贊會東亞局をして一元的統合を斡旋せしめつつあつたが此程大體の具體的成案を得るに至り一昨六日午後一時日比谷公會堂に於て各種團體五十三、近衛首相以下朝野の名士、團體代表者約三千名參集の下に盛大なる結成式を擧行、ここに大日本興亞同盟の第一歩を踏出し、汪精衞氏領導下の東亞聯盟と相呼應する體制を確立したことはわが興亞運動の一大躍進として慶祝に堪へないところである

二

顧ればわが大東亞の天地は産業革命を契機とする强烈たる西方文明の勃興東漸と、わがアジア文明の頽廢と頽落により次第に西洋帝國主義の經濟支配を蒙むることになり、あるひは國土を奪ひあるひは民族生活を壓迫せられアジア十億民衆はここ數世紀にわたり東亞五千年の歷史に嘗つてなき屈辱と忍從を强要せられ、正に犬馬の如く役使搾取せられたのである。然し乍ら支那事變を契機とする新なる世界情勢の展開と八紘一宇の皇謨即ち万邦をして各々その所を得しめ兆民をして悉くその堵に安んぜしめる皇國の大理想實現は、未明のアジアに輝く一燈を點じ猛然としてアジア再建、大東亞新秩序建設運動が勃興、現に印度に於てあるひはビルマ、佛印、タイ、蘭印諸邦に於て西洋帝國主義の桎梏から脫却せんとする民族の苦惱は種々の形にて現はれ來つたのである。洵に有史以來の一大劃換期、千載一遇の好機といはざるを得ないのであつて、かかる時期にわが興亞諸團體が小異を顧みず大同につき、惟神の大道を顯揚せんとするは洵にその意義深きものがあるといはざるを得ない。

三

しかしながらここに一考を要すべきことは一口に興亞運動、あるひはアジア解放運動といつても、現存の客觀的情勢下に於て眞にその運動の主體を構成し、指導力を有するものはわが日本及び日本民族を措いて他にないといふことである。この事はひとり吾等の獨善的自負でなく、アジア諸民族が日本に寄する素朴なる信賴であり依存ですらあるのである。從つてこの素朴なる彼等の信賴、依存を裏切らないためには何よりもわが興亞運動の推進、今後の實踐の上に具體化されねばならない。換言すれば安んじて印度民族を歸依せしめ、支那民族を信賴せしめ、その他諸々の民族を心服せしむるに足る本然の日本民族の眞面目を發揮しなければならないのである。ここに於て興亞運動は單なる興亞運動に終始すべきでなく同時に又國內諸體制革新と關聯を有つに至るのである。さらに具體的にいへば日本みづからが自信を有せずして他民族をして信倚せしむることはできないのであり、日本國民みづからが分裂相克の狀態になつてはアジア民族の團結を說くことは矛盾であり、又日本みづからが歐米に依存しつつ他民族の歐米依存を責めることは自家撞着なのである。かくて眞に發足せる大日本興亞同盟の使命はただ單に外に對して大聲叱呼するを以て足れりとすべきでなく、寧ろその前提として日本みづからの內藏する幾多の矛盾面を解決し、國家諸體制をこの負荷に堪へうるやう確立することこそより緊切なる任務でなければならない。もししからずして顧みて他をいふが如きことあらば、もはや興亞同盟の使命は半ば喪失したるも同然、斷じてわれらの期待に添ひ得ないものといはざるを得ないのである。

殖産、米穀兩局機構改革

愈よ具體案協議

きのふ兩局長、課長參集打合會

統制經濟の時局線に沿うて總督府殖産局の機構改革は既にその成案が急がれつつあり一方米穀局に於ても國家共榮圏の確立に對處して國民食糧確保の重要性に鑑み管理對象を從來の米穀のみに止めず小麥、味噌、醬油に至るまで生必食糧物資全般に擴充し以て食糧不安の一掃と榮養本位の國民食再編成並に綜合食糧の再檢を併せて企圖せんとしてゐる折柄、兩局は七日午後二時半より臺北市協和會館に於て石井殖産、東田米穀兩局長を始め各課長參集、兩局の機構改革に關し協議を遂げた

米穀局が食糧局若くは食糧管理局に擴大される事となれば必然現殖産局內の一部が移管されるが問題は特産課であり米穀局の所管する食糧品の限界は不明なるも蔬菜に關しては農業令の運用上からも生産から配給迄を現在の如く一貫して殖産局內に留くべきであると云はれ、蔬菜、果實も既報の通りその一貫操作を整備した矢先であり蔬菜、果實類に關しても生産と配給を兩局に分立する事は相當難問視されてゐる、殖産局自體としては商工課を貿易統制を中心の商業課と臺灣工業化促進のための工業課並に管理課に分課し現農務特産兩課を農産、農政、畜産の各課に再編し農業生産の戰時體制を整へんとしてゐる模樣で兩局の合議はどの程度の步み寄りをみるか深い關心が拂はれてゐるが兩局の懸案となつてゐた兩局機構の改革が愈々實現への第一步を踏み出したものとして當日の會合の成果には多大の期待が寄せられてゐる

【寫眞】（上）石井殖産局長（下）東田米穀局長

本島海運の增大に對處し

海事課擴充に決定

海上運輸連絡に萬全策

本島を中心とする海運の增大に對處して遞信部では豫てより之が監督機關である海事課航路係の擴充を計畫中であつたが去る三日附を以つて總督府の決裁を得たので五日遞信部より上京中の日高海事課長に報告し同課長が中央當局との折衝に依つて愈々近く實現の運びを見ることとなつた、今回の擴充は差當り部內臨時職員設置に依る屬參事一、書記一、技手一の三名でありこれを以つて完全なる充實を見たとは云へないが、茲に去る三月以來の苦心が實を結び事務の激增と手不足で通常の運用に窮してゐた航路係の陣容も小康を得た譯で、一時中絕の形であつた海上輸送協議會その他運輸研究機關の復活及び中央關係當局との打合せその他に萬全を期し、時局下の海上運輸完璧に邁進することとなる譯である

日糖本社臺北移轉

登記終り近く陣容整備

日糖本社理事兼支社長藤山愛一郎氏は支社の事業報告と總會出席を終へ五十日振りに去る四日歸臺、七日虎尾に向つたが、帝糖合併後の異動と臺北本社の陣容其他に就て氏は次の如く語つた

帝糖合併後の異動は六月三日附で發令されたが此の異動は適材適所をモットーに愼重に銓衡したもので、永年精勵した功勞者にして既に重役に就任した人もあり、帝糖側の人材も納まるところに納まり發令後の評判も惡くないと聞いて喜んでゐる次第である、帝糖側を代表して取締役となつたのは山本悌策氏で氏は今度新設の海南島事業部の主事として同地に常駐同島開發の爲努力を傾注することになり當社としても愈々積極的に經營の步を進める方針である、東京から臺北への本社移轉は漸く七月五日附登記を終つたので愈々近く本社の陣容を整へる方針だが、取敢ず舊大公司の三階を本社事務所に充て遠からず榮町の元谷口病院跡に新築する豫定で其一部は既に竣成に充てやうと思ふ、本社詰の社員として約十名と外に海南島事務員一名を置くことになつてゐる、私は本社理事と支社長を兼務し臺北と虎尾とを掛け持ちして兩地間を往復することになり本社の專任副理事には北大東島出張所長の石際豐治氏が任命され本月末頃着任すべく支社理事を兼務してゐる、私は六月皇民奉公會の臺南州參與を囑託され今度又總督府評議員を拜命し身に餘る光榮と感激いたして居る、臺灣で事業をやらして貰つて居る私は國家の爲め又本島の爲め盡力せねばならぬと深く決心してゐる次第である、社長（藤山雷太氏）は東京商議と日本商工會頭を兼務し多忙であるが小閑を得て本月中頃過東京發渡臺の途に就き都合によつては南支方面に赴くかも知れず、尚常務取締役には元支社經理課長たりし矢次弘氏が日糖の方は休職のまま就任してゐるやうな次第である、序で乍ら傍系の日東化學工業は創立以來滿四年にして今度年五分の初配當をなしたが、硫安の生産實績は頗る佳良で同業會社中で最も能率の優秀なものとして認められるに至り常務の永井清次氏（元臺灣支社長）も頗る元氣で活動してゐる

時の人

交通營團陣容

原・喜安正副總裁

帝都高速度交通營團はいよいよ七月四日から事業を開始することになつた、資本金六千萬圓、うち政府出資四千萬圓東京市一千萬圓、國鐵共濟組合五十萬圓に對し東京近郊電鐵八社の出資合計九百五十萬圓となつてゐる

この交通營團は既設の東京地下鐵、東京高速鐵道の兩者と未成線たる京濱地下鐵、東京市計畫地下鐵を吸收合併し、さらに防空上重要な役割を演ずるもので、單なる營利事業ではないが故に新しく『營團』といふ名稱を冠したのである、過般一時はげしい抗爭をした東京地下鐵と東京高速鐵道は營團統合前に合併協定が成つた

さてこの營團の總裁には原邦造、副總裁には喜安健次郎が決定した

最初のプランでは總裁に喜安健次郎を推したが同氏はつひに應ぜず、第二候補の原も固辭したがこの方は小川鐵相の口說き落しで無事擁立された

原邦造は東京地下鐵道の社長であり愛國生命の會長でもある、故根津嘉一郎を中心とする根津系のいはば外廓的存在である、根津を中心として子分連を組織した『商友會』といふ團體があつたが、原は同じく外廓の小林一三や岩崎淸七などと出入してゐた、だから原は根津系の東武鐵道の取締役をし、根津は原の愛國生命に重役として顏を出してゐた、原が今日交通營團の總裁になつたのは故あるかなである、いかに手腕家でも五島慶太では敵が多すぎる

この點原は**非常に溫厚で**[illegible]く敵はない、さすがは原六郎に見込まれ養子になつただけあるといふ惡口も滅多に出ぬこともない、序ながら原は本年五十九歲、明治四十年の京大出身、愛國生命を經營したのは大正十三年、京大時代の學友時道文學士を專務とし、ほとんど任せきりであつたが今では第二流ながら堅實な保險會社となつた、但し愛國生命では京大出身者でなければ出世しないといふ評判があるが、これは評論に誇る所以ではあるまい

新副總裁喜安は、元鐵道次官で名次官の評があつた、原を輔ける役として適任だ、營團といふ新組織がうまく運營されるかどうかこの兩人の責任は重い【寫眞は（上）原氏（下）喜安氏】

石炭增産へ

生産條件の向上を計り

炭價の一割强引上斷行

殖産局鑛務課當局談發表

石炭の保護增産、適正炭價の維持並に配給の合理化を期して臺灣石炭株式會社が設立される事となり既に同社の陣容も一部內定をみた機會であるが、時局下生産擴充に不可缺の資材として石炭は益々重要性を加へてきたにも拘はらずその配給は勞賃の騰貴と鑛山用諸資材の値上りに禍ひされ炭鑛事業の赤字化に陷り最近著しく其の困難化を訴[illegible]くに至つたので總督府殖産當局では石炭增産の緊急性に鑑み前記統制會社の設立に先立ち六日附告示第五百二十四號で炭價の公定をなし現行協定價格に比し一割强の引上げを斷行した、其の價格は各等級を通じ百カロリー當塊炭は二十七錢、粉炭は二十四錢である、なほ詳細に就ては七日附鑛務課談として左記の如くその解說を發表する

石炭の價格公定に付て

殖産局鑛務課當局談

最近石炭鑛山に於ける勞務並に生産資材の關係は生産條件を益々惡化せしめ採算不引合の所謂「赤字鑛山」を續出して增産計畫の遂行に多大の困難を招來し之を放任するに於ては石炭需給計畫の運營に重大なる影響を及すべき情勢に立ち至つたので需給の圓滑を期する爲め止むを得ず茲に現行協定價格に比し一割强の引上げを斷行することとした、目下設立準備中の臺灣石炭株式會社を中心とする統制機構整備の上は取引、規格等は革新的に合理化される豫定であるが價格其のものは大體今回の公定價格の程度に落ち付くもの[illegible]思はれる、今公定價格の決定に際し特に注目すべき點を擧ぐれば

一、等級區分は一應現行協定價格のものを其の儘採用することとした

二、價格は各等級を通じ一〇〇カロリー當塊炭に付ては二十七錢、粉炭に付ては二十四錢とした

三、販賣業者の口錢は外口錢とし步合制度を廢して從來の協定價格の平均三十五錢を各等級を通じ口錢とした

四、基隆に於ける船乘價格は以上に依り算出した販賣業者の價格に基隆基隆間の鐵道運賃の平均（昭和十六年三月二十五日臺北州告示第六十九號（石炭陸上荷役協定賃金）同告示第七十號（石炭海上荷役協定賃金）同告示第七十一號（石炭艀船協定賃金）交通局告示石炭海上荷役賃の協定價格及艀船運賃協定額を加算したものである

五、規格販賣に依り受渡の都度灰分、カロリー、粒度等を檢定して得たのでは取引の圓滑を期せられないので格付表に依る事を得ることとした

格付は臺灣炭鑛增産令に依る事業計畫屆出鑛山につき當課の分析を基礎として專門家の認定に依つたのであるが、今後回を重ねて格付の適正を圖り品質の向上を認めたものは格付を上げ其の低下したものは格付を下げることとする方針である

製糖用炭

引渡未濟品は

改定公價に依る

六日附總督府告示第五百二十四號を以て石炭の最高販賣價格が指定され塊炭一瓲品貨車上渡一瓲十八圓六十五錢、粉炭一瓲品十五圓六十錢、原料用塊炭十九圓五十錢と昨年一月一日より實施の協定價格に比し一割强の値上げとなつたが、本島炭は去二年來米穀等の騰貴に伴ひ可なり生産費が上つてゐる折柄とて炭業者の採算關係は此の値上に依り相當緩和され今後の增産計畫遂行上頗る效果あるものとみられてゐる、而して十六、七年期の製糖用炭は去る五月以來交涉[illegible]間に臺灣炭業組合と製糖聯合會の間に協議行はれて居り其他の製糖會社も所用量の大部分が既に買約濟となつてゐるが、契約の條件には公定價格改定の場合現品引渡未濟のものは改定値段によることになつてゐるので炭業者も炭商も右改定の結果收益に異變を來すやうなこともなく一般に安定し居る模樣である

商工銀行重役會

臺灣商工銀行では七日午前十一時より重役會を開き來る二十九日午前十時より定時株主總會を開くことを決定同總會への附議事項を次の如く決定した

一、昭和十六年上半期營業報告書、貸借對照表、財産目錄、損益計算書承認の件

一、昭和十六年上半期利益金處分の件

一、取締役藤田鋼三退任に付慰勞金贈呈の件

なほ同行の上期末に於ける預金は七千八百四十九万圓、貸出四千八百十四万圓で當期損益金並に利益金處分案は次の如くである（單位圓）

當期總益金	五四四、六七一
當期總損金	二九七、八〇四
當期利益金	二四六、八〇七
前期繰越金	一五〇、九三
行員退職慰勞資金戾入	
別途積立金戾入	三六、三五四
利益處分案	
法定積立金	五〇、〇〇〇
準備積立金	三〇、〇〇〇
新築費積立金	三〇、〇〇〇
別途積立金	八〇、〇〇〇
行員退職慰勞資金	五〇、〇〇〇
役員賞與金	一〇、〇〇〇
配當金（年六分の割）	七七、六九五
後期繰越金	二九、二二

一期稻作況

（第五回調査）

臺北州立農事試驗場

本期間（自六月廿一日／至七月五日）**の氣象** 日照時數、晴天日數多けれども豪雨多かりし爲降雨量著しく多し

本期間は出穗開花、結實期にして前半稍好天氣に惠れたるも後半期に大雨ありたる爲め倒伏せるもののありたるも大事に至らず稻熱病其の他の病害蟲少く生育順調なり

附近農家の作況亦富田と大差なし

夏至節當日に於ける調査成績次の如し

△生育調査表

品種名	調査	
臺中六五號	草丈 分蘖	一〇七・八 一六・四
臺北七號	草丈 分蘖	一〇三・八 一五・七
臺北八號	草丈 分蘖	一二一・二 一四・二
花低烏刀	草丈 分蘖	一三〇・三 一六・四
花知顏	草丈 分蘖	一三五・九 一五・八
柳頭仔	草丈 分蘖	一三〇・六 一四・三

△氣象表

	氣溫	水溫	地溫	日照時數	日照日數	晴天日數	曇天日數	降雨日數	降水量
本年	二六・三	―	―	三三時七二	一七	七	五	一三	四六六粍

備考　當所は元臺北大安にありて富田町農業試驗所と接近せるを以て試驗重複を避けんがため之が試驗を施行せざりき

十日開催

資材配給を合理化

全島トラック事業研究會

第五回全島トラック事業研究會は來る十日午前十時より臺北市公會堂に於て開催される、當日は

一、ガソリン、タイヤ、チューブ等の配給統制に就き今回新たに實施された自動車修理用部分品配給統制要項を中心に協議し更に全島の在庫品と一ケ年の消費量を睨み合せて物動計畫にマッチさせる

二、工場監理に就き職工の採用、給與、工事の命令、工程の監視、職工の敎養、慰安等

三、各種統計及營業用の帳表類樣式の統一

の三問題をはじめ時局下に於ける資材その他の諸問題に就き協議、研究を遂げることとなつて居り從來は順番で行けば臺中に於て開催の筈であつたのを中央各關係當局の係官臨席の下に資材關係の打合せをなす目的から臺北に變更されたのである

花蓮港荷役倉庫改組

田中、野村、花岡組は社員待遇

花蓮港の出入貨物荷役を一手に引受けてゐる花蓮港荷役倉庫株式會社では去る昭和十四年十月築港と同時に創立を見、當時は荷役苦力の動搖騷ぎが屢念されたため多年經驗のある田中組をして二層制により作業を擔當せしめ、その後港の繁忙を來すと共に荷役能率の圓滑を期するため野村組並に花岡組にこの一部を擔當せしめて現在に至つたものである、然るに本月一日實施を見た賃金統制令に基き遠からず適正賃金規程の施行を見る際にあるのと他面勞務者の登錄制度並に勞務者移動防止令の實施に依り從來の二層制度は時局としても許可しない方針となりたので會社は茲に現行機構に全面的檢討を加へ一元的合理化に向つて邁進すべく從來の二層制を廢止して勞務者を會社に直屬せしむると共に勞務者に對する福利增進方法を講ずることを當面とし本月一日より新機構の實施を行ふと同時に從來の田中組、野村組、花岡組の三組頭者に對しては過去の功績に鑑み社員待遇として一定の慰勞金を支給することになつた、而して右機構改革實施に伴ひ會社として今後相當の經費が見込まれるに至つたので

是れ迄荷主及び生産業者間に非難の高かつた荷役賃率を多少なりとも引下げを斷行し賃率の緩和を圖ることが一般に至當と見られてゐるが會社側の意向としては今後三箇月間の實績に鑑した上でなくては收入の增加は必ずしも豫想されないとの理由の下に當分賃率の値下げを行はないとのことであり右機構の改革を繞つて請負業者の間には多少の不平不滿を抱いてゐる者もある模樣で今後の成行は一般に注目されてゐる

金だけでは仕事にならない

欲しいのは資材だ

大崎遞信部工務課長歸任談

上京以來約一箇月に亙り遞信用資材その他に就き中央當局と折衝を遂げた大崎遞信部工務課長は六日基隆入港の高千穗丸で歸任したが折衝の模樣に就き左の如く語つた

從來は金さへあれば仕事はやれたのであるが時局下に於ては金があるだけでは仕事にならない狀態なので資材關係の準備に就て中央と打合せをして來た譯だ

それで大體の準備はついた事と思つてゐるが、主なものは銅線の代用にアルミニユームを使用するのであるがこれは電力關係では日本でも頭からアルミニユームとして使用した經驗を持つてゐるが通信用線としては未だ試用の程度を出てゐない、今度はそんな事は云つてゐられないので使つて見るつもりで種々準備をして來た、未だ接合部その他に特殊技術を要する色々技術的な問題が殘つて居り腐蝕に對する研究も解決されてゐない、勿論科學的の研究はされてゐるが實用に使つて見てどうかと云ふ問題になるが結局五年、十年と時間をかけて實驗するより手はない、そのつもりでやつて行かうと思つてゐるし尙殘された問題に就ては追々技術的に解決して行くつもりだ

煉瓦の公價

引上と生産費

臺灣內煉瓦の最高販賣價格は六日附總督府告示五百二十三號で指定され九・一八停止價格に比し一千個に付平均四十五錢の値上げでその引上げ步合は二分五厘に相當する、煉瓦の製造は石炭を燃料とし此の石炭代が過去の値上りにより一千個當り六十六錢方上つてゐる外に工賃が一千個當り約一圓方上つてゐるので當業者から强て適正價格の設定方を申請してゐたが、島內消費の大半を供給してゐる臺灣煉瓦會社が年一割配當をなしてゐる點と需給關係が比較的安定し居る點を考慮に入れ當局では生産費の上つただけ値上げの要なしとし右の如く四十五錢の値上げにとどめたわけであるが、六日附更に燃炭が一割强の値上げとなつたことは煉瓦の生産原價を一層高める結果となり當業者の採算關係は幾分窮屈化してゐるとも云はれてゐる

深耕と施肥

合理化の研究

（六）

督府　入達山技師

一、肥料の合理化

先づ臺灣に於ける

）））土地天然給源（（（

を窒素、燐酸、加里に於いて依り調べて代表的と見られる土壤一六一箇所の土中三要素の量を見るに窒素〇・一六%、燐酸〇・一二%、加里〇・一五%である今試みに面積一甲步深さ一尺の間にある三要素の天然給源量を計算して見るに、窒素一四〇〇貫、燐酸九六〇貫、加里一二三〇〇貫といふ相當莫大の數量となる、玄米一石を生産するのに大體窒素一貫〇〇〇匁、燐酸五〇〇匁、加里一貫〇〇〇匁を要する、之等の要素がすべて可給態のものであるとしたならばこれ丈でも相當年月無肥で相當の收量があげられる筈である

臺灣總督府農業試驗所で明治四十五年以來三十ケ年に亙り水稻の無肥連作試驗を續けて居るが今迄水稻が地中から取り去つた三要素の量を概算するに窒素加里各三〇〇貫、燐酸一五〇貫となり前記小生の計算より遙かに多い、此の無肥連續栽培の收量を見るに昭和十三年（二十八年目）の收量は甲當第一期作三石九六〇八、第二期作八石二七九となつて可成に減少して居る、それでも年柄のよい時には各期とも一〇石以上の收量をあげて居る

即ち昭和七年の第一期作（二十一ケ年目）は一〇石〇七九、昭和八年の第二期作（二十三ケ年目）一一石三九一九をあげて居る、又臺南州に於て大正十五年より昭和五年に至る五ケ年間に亙り

）））地力消耗試驗（（（

を行つたのによると初年度は第一期作甲當一六石一斗八升のものが五ケ年後には九石八斗三升となり、第二期作は初年度甲當一〇石三斗一升、五ケ年目には稍多少多くなり甲當一一石一斗一升（作況の影響に支配されたるものと考へらる）を上げて減じてゐない、又全島施肥試驗聯絡試驗無肥區の平均甲當收量は一四石一八三である、以上から推定して特殊の要素土壤は別として普通の土地の天然給源のみにて（無肥）生産し得る量は各期內地種と在來種（多少の相違は認める）を通じ最低一〇石―一四石と思料せらる

然らば前記の施肥量にて無肥區に對し施肥區の增收率第一期作十割第二期作五割を上げ得たとすれば甲當收量第一期作二〇石―二八石、第二期作一五石―二一石、一、二期平均甲當一七石五斗―二四石五斗を上げ得らる筈である、昭和十五年の甲當收量は一期二期共非常な凶作であつたからこれは別とし施肥量に大きな變化はないから昭和十二、十三、十四の三ケ年度平均の甲當收量を見るに水稻第一、二期平均甲當一四石三六二で前述施肥改善成績調査無肥區の收量（一四石一八三）より僅に一・一八%の增加に過ぎない

それは陸稻を入れて平均を取つて居るからといふ人があるかも知れませんが、陸稻を除いても蓬萊種で最近五ケ年（十一年―十五年蓬萊米度）一五石八二七、在來種で一二石三九一程度のものでは矢張り十分肥料が有效適切に效いてゐるとはいへない

又果して無肥區に對して施肥區の增收率が昭和十五年に使つた程度で第一期作十割、第二期作五割の增收率が可能なりやといふ疑問が當然起つて來る、これに就いて次の臺中州に於ける試驗成績を以て說明し得る事が出來るであらう

肥料用量試驗（臺中農試）

	反當玄米收量（石）	同指數（%）
△第一期作　內地種（臺中特二號）		
無肥區	一、一七八	一〇〇・〇
施肥區	二、四〇五	二〇四・二
在來種（烏尖）		
無肥區	一、五三〇	一〇〇・〇
施肥區	二、二三五	一四六・一
△第二期作　內地種（臺中特二號）		
無肥區	一、二四五	一〇〇・〇
施肥區	二、二七五	一八三・七
在來種（清油）		
無肥區	一、七八一	一〇〇・〇
施肥區	二、一六八	一二一・七

備考　施肥量（反當）堆肥四〇〇貫、大豆粕四〇〇匁、過石五〇〇匁

施肥改善への示唆

右に依れば金肥として可當窒素の要素量としては大豆粕の三三貫二〇〇匁、燐酸として過燐酸の九貫五〇〇匁に過ぎないのであるがそれでも無肥區に對する率

）））施肥區の增收（（（

は臺中地區では第一期作一〇四%、第二期作九八・七%をあげて居り、兩期作共十割內外の增收率を示して居る、この試驗に於て特に注目をひくのは第二期作の增收率の高い事である、前記施肥法調査に於ては無肥區に對する施肥要素區の增收は最高が第一期作が二五六・二六%であつたにも拘はらず第二期作は最高四三%であつた、第二期作の增收率は大抵の試驗成績が低くなつて居るのを如何にも不思議に思つて居たのであるが、堆肥を多量に用ひた臺中州農事試驗場の試驗成績に於ける第二期作の無肥區に對する施肥區の增收率の高い點は前記調査に於ける從來の研究と照らして今は施肥改善上大なる示唆を與ふるものである、堆肥の必要な事について更にも一つの有名な英國ローザムステッド農事試驗場の六十年間に亙る成績を次に引例しよう

）））地力維持試驗（（（（英國ローザムステッド農事試驗場）

作物（大麥）	每年堆肥使用（收量指數）%	無肥連作（收量指數）%
一八五二年	一〇〇	一〇〇
一八六二年	一〇七	八三
一八七二年	一〇七	六二
一八八二年	一〇〇	五九
一八九二年	九八	五〇
一九〇二年	一〇四	五一

右は無地大多に對する試驗であるが、無肥連作は六〇ケ年間に收量が約二分の一に低下し、堆肥施用區は六〇ケ年間地力を維持したのみならず更に若干の增進を示して居る、これによりて見ると歐洲の諺に「家畜なければ堆肥なし、堆肥なければ收穫なし」といふ語があるのは決して偶然ではない、農業の生産力の擴充は地力の增進から地力の增進は有機質を多量に土中に施すにあり、有機質を多量に土中に施すには堆肥施用にあることはゆめゆめ忘れてはならない

（五）

施肥上先づ必要な事柄は三要素の適量を誤らない事柄である、之は誰もが知つて居る事であり乍ら

）））實際には其の（（（

適正を得て居る者が案外少ない、小生永く地方廳に在勤して數ケ年に亙り新竹州各郡作物の立毛品評會の審査長を務めて來たのであるが、其の記錄によれば配合宜しきを得ない者が少なくない今古い水稻立毛品評會の審査記錄中の施肥に關する部分を摘記すると次の樣なのがある

△昭和四年南投郡水稻立毛品評會　配合の不合理なるもの例へば堆肥と人糞尿のみを施し又は更に大豆粕を施用し窒素質に偏したるもの施用時期適當ならざるもの例へば堆肥の相多量を追肥として施し硫安を基肥のみに施用したるものあり

△昭和七年豐原郡水稻立毛品評會　又肥料は窒素質肥用にして燐酸加里の施用なきもの多し

△昭和六年東勢郡水稻立毛品評會　其の組要素の甲當施用量は窒素最多五二貫〇三〇匁、最少零平均二〇貫六一〇匁、燐酸最多四二貫二七〇匁、最少零平均九貫一六〇匁、加里最多四一貫四八〇匁、最少零平均一二貫七五〇匁にして窒素肥料に偏したり

△昭和九年大甲郡水稻立毛品評會　出品總點數の半數以上は三要素の配合不良なり而して窒素肥料偏用の弊に陷り燐酸加里の施用少なし

概ね右の如き狀況であつた、勿論肥料は各州聯合會に於て配合肥料を配給して居る爲に三要素の不適正なる配合は大いに是正せられたとはいふものの未だ必ずしも窒素質肥料偏用の弊を脫却しては居ない、即ち昭和十五年水稻に對する一ケ年甲當平均金肥使用狀況は窒素を一〇〇とすれば燐酸四七、加里一〇、五の割である「試みに之を內地（昭和十一、十二、十三の三ケ年平均）に比すれば窒素一〇〇、燐酸六九、加里三一（金肥）」自給肥料の水稻三ケ年、甲當平均三要素使用の割合は窒素一〇〇、燐酸四八・五、加里四一（內地は窒素一〇〇、燐酸四五、加里八九）金肥と自給肥料の合計は（水稻甲當一ケ年平均）窒素一〇〇、燐酸四七・九、加里三一である（續く）

內外商況

株式

軒並みの賣人氣

兜町後場況

【東京發同盟】前週の不勢に次で第三國輸出調整等貿易の計劃化を傳へて賣人氣一段と加はり、長期纖維株は富士紡一圓八十錢安他も軒並み五、九十錢方小緩み砂糖株も鹽水新七十錢安沖繩糖一圓安と賣られ、船株は郵船一圓安日産汽船一圓四十錢安以下概ね七、八十錢方引緩み機械株は三菱重工池貝が五、八十錢方下押し炭礦株は東邦炭三菱鑛新が六十錢安となつた其他荏原製作一圓十錢安同新一圓七十錢安が目立ち火藥、白煉瓦、滿洲煙草等も五、八十錢方下落、北海石油日窒新、東洋曹達新、押した東株は親五十錢安新八十錢安と續落し短期新東も百十一圓六十錢と一段安を演じて一圓九十錢と頭重く引けた

東京短期後場

銘柄	寄	高	安	引
東新	一二二	一九	二三	一六
大新	五三一	三六	三六	三一
鐘新	一四六〇	六三	六七	六〇
帝人新	八三六	三六	三八	三三
日窒	二三一	〇八	一〇	〇八
日鐵	五三四	三三	三五	三一
滿業	五五二	三五	三二	三一
郵船	九二〇	四八	二五	一五
同新	七六三	一七	二六	〇〇
ラサ	三七〇	七一	七七	〇〇
日石	六〇七	〇七	〇七	〇六
水産新	四三六	三七	三七	三四
鹽糖	―	―	五九	五九
日立	六二六	―	二八	二五
鋼管	五九三	九三	九四	九三

銘柄	寄	中寄	引
滿鐵	六六三	―	六〇
北炭	七〇一	―	〇一
重工	七五二	―	五三
洋レ新	七六六	六五	六四
東電	五一五	―	一六
小倉鋼	四八三	八一	八六
新麥酒	三〇四	―	〇三
日魯	六二二	二一	二三
日糖新	六二七	―	―

東京長期後場

銘柄		銘柄	
鐘紡	一四六、七	鐘新	八三、九
片倉	二七、〇	帝人	一〇一、八
倉紡	六九、六	同新	五二、五
洋レ新	七六、八	大東紡	五三、〇
鹽糖	五五、七	沖鹽糖	三九、〇
電化	五四、二	同新	二八、〇
日鐵	五三、〇	滿業	五四、三
東株	一一三、一	東新	一二二、四
郵船	九一、五	同新	七六、九
商船	八四、七	同新	六九、〇
石川島	六六、六	重工	七三、六
日石	六三、五	池貝	七四、一
昭電工	五〇、九	北炭	七〇、一
鐘城	二九、八	東邦炭	二五、一
重鋼	八五、六		
小倉鋼	四八、〇	神戸鋼	六六、〇
淺野	四八、三	同新	二八、六
火藥	一五、一	日窒	二三、三
日石	六〇、八	北樺油	四二、二
日魯	六二、六	同新	三二、六
水産新	四二、四	東亞	七九、五

私のニキビ取つた話！

今まで惱んだり箝つたり色々な事をしても取れない私のニキビ。アブラ顏。ニキビ跡の黑色、小穴。凹凸。凹痕。家庭療法をスツキリと取つたらどんなに良い氣持だらう。之れは私の損炎療法研究の動機です。ニキビ跡に角お困りの方は東京市豐島區池袋二丁目九〇四、佐天堂研究所へお申込みあれば詳細の「家庭美顏法損炎療法」一冊を無代進呈します。

ハーモニカ流行歌集

希望者は四錢切手十枚封入東京小石川區關口町二〇四日本文藝社に申込下さい。誰でもスグに上達するハーモニカの獨り上達法の本と流行歌集の二冊送ります

海の記念日に捧ぐ！（七月二十日）
面白い海の實話集
太平洋波荒き時海の記念日迎へて海國日本のわれ等は祖國の海に目を向けやう！
第一話　日露戰爭軍艦日進丸の巨艦肉迫み　海軍大佐　血みどろの海戰　廣瀨彥太
第二話　三百三十年前始めて太平洋を横斷した日本人の話　太平洋の日本人　高橋邦太郎
第三話　今次事變にかける我が海員魂の發揚　東京高船教授　輝く海員魂　小門和之助
第四話　海の怪物？　小笠原淳隆
國防讀本　われらの生活訓
女よ强くあれ（結婚問題）上司小劍
光ある娘（衣食問題）村岡花子
一億の手（勤勞問題）糸井讓治
祖先の血（教育問題）岩塚源也
愛國讀本　この娘たちを見よ
★第一景……西瓜と姉妹
★第二景……青春の貯金
★第三景……感激の貯金
將兵の慰問に！
講談雜誌
8月号發賣！
定價四十錢（送料二錢）
東京・日本橋・本町　博文館　發行　振替東京二四〇
新傳奇小說　鐵舟とその妻　山手樹一郎
劍・禪一致維新の英傑山岡鐵舟は黎明日本にいかなる功績を殘したか？そのかげには雄々しくも美しき妻英子あり！
明朗小說　女學校　北町一郎
明朗小說　金さんと川開き　三木蒐一
火の國の紳士が銀座の川開きに知らず知らず混ぜた兎の話
花は散れども　笹本寅
赤穗義士物語
明朗小說　結婚の宿　今井達夫
傑作中篇時代小說
慶長水滸傳　戶川貞雄
黑谷尼僧記　横溝正史
恐怖の廊下事件　海野十三
幸運一代男　野村無名庵
凱旋舞台　井宇無愁

獻納者第一回表彰

光榮者全國で九千五百餘名

四將軍の横顔

智謀横溢

清算結了公告

軍人會に竹腰の國防服

獻納者第一回表彰
光榮者全國で九千五百餘名

【東京發同盟】今次聖戰勃發するや銃後民草の赤誠は國防獻金、兵器、恤兵品等の獻納等となつて獻金既に二億の巨額に達し國家總力戰の實を擧げて居るが畏くも天皇陛下には七日今次事變獻納者第一回表彰の御沙汰あらせられ同日賞勳局から左の如く發表された、この御光榮に浴した篤志家は九千五百五十八名で內長崎市月川森七郎氏以下五名に對しては紺綬褒章を賜ひ百五十五名には木盃を、九千三百九十八名には褒狀を夫々左の如く下賜あらせられた

長崎市月川森七郎　支那事變に關し學術技術發展のため陸軍省へ金一萬圓寄付

大阪市坂本仁[illegible]　支那事變に關し軍人後援會事業資金として金一萬五千圓寄付

德島縣渡部須太郎　右同基金一萬圓及び德島縣麻植郡森山村銃後後援會軍事援護事業資金十二百七十圓寄付

同縣岡井直太郎　德島縣銃後後援會事業資金一万圓及び麻植郡鴨島町銃後援護事業資金四百圓寄付

福岡市桑原[illegible]　愛國婦人會福井縣支部軍人援護事業助成のため土地二段七畝九歩餘寄付

紺綬褒章下賜（各通）

青森縣奈良左市外二十一名、山梨縣杉田重三、岐阜縣大野英治外四十五名、滋賀縣[illegible]田信[illegible]外十八名、鳥取縣石尾[illegible]外三名、廣島縣畑壽郎外十八名、佐賀縣深川吳作外一名、熊本縣上野[illegible]治外三十八名大分縣佐藤寅一外一名、鹿兒島縣日高洋子

木盃下賜（各通）

岐阜縣長谷川[illegible]外一千七百三十一名靜岡縣前田傳外五百六名滋賀縣片岡止[illegible]外九百五名、兵庫縣石田久太夫外七百四十四名、島根縣加藤[illegible]明外四百六十三名、山口縣新田貞太外九十六名、福岡縣市川義明外八百十三名、鹿兒島縣森岡幸造外一千六百九十六名、佐賀縣山口寅吉外五百二十一名、熊本縣永文太郎外三千百六十五名、朝鮮李光[illegible]外七百四十六名

褒狀下賜（各通）

赤誠溢るる獻金譜

きのふ聖戰記念日　感激美談の數々

朝から嬉しい悲鳴
臺灣軍司令部と海軍武官府

廻り來た支那事變勃發四周年記念日七日の陸軍部は早朝より勇ましい軍歌に明け街の辻角に立つ軍國乙女等の獻金箱に朝の陽光は輝く此日軍司令部、海軍武官府の獻金係は朝から天手古舞、朝日が窓ガラスに映えて間もなく軍司令部には臺北市新富町荒川[illegible]吉氏が恤兵係を訪れたのを皮切りに「兵隊ちやんに上げて」と可愛いお河童頭の市內上奎府町一四九高谷ミエ（六つ）ちやんが、お父さんの定七氏に連られてお小遣をためたお金で親子獻金し次ぎ次と獻金者の數は殖へる一方、先づ大きい處で本町一ノ二八日進商會の四千圓（海軍武官府取扱ひ）を加へて圓山陸軍病院分院に入院中の軍隊許達三氏も感謝の國防獻金、女學生のお小遣ひ節約、隣組の小父さん家庭のお神さん等、等と赤誠溢れる感謝譜は續く、一方、海軍武官府にも旭國民學校生徒の[illegible]利子（こ）さんや圓山國民學校兒童一同が蓄めたお小遣ひ百圓を恤兵金にと係員は汗だくで突く「これだから日本は強いんだ」と嬉しい悲鳴を洩らしてゐた、七日午後六時迄の獻金總額は軍司令部取扱ひ恤兵金三千七百七十八圓三十三錢、國防獻金二百九十六圓七十三錢、慰問袋二百十一箇、海軍武官府取扱ひ恤兵金二千五百十八圓、國防獻金四千三百二十圓、慰問袋二百箇、慰問文十五通で總計九千百十三圓六錢、慰問袋四百十一個慰問文十五通であつた

實つた愛國獻金汗の奉仕
きのふ一日で一千七百餘圓

既報の如く支那事變勃發四周年を記念する七・七記念日午前十時から臺北第二高女三、四年生徒四百名から成る街頭進出、汗の恤兵獻金募集を行つて道行く人々にうつたへた結果は豫想外な成績を擧げ、午後五時頃終つて持合せた獻金がなんと約一千七百餘圓に達し金袋を擧げて喜びを頒ち合つた、尙此外市外通學生も夫々在住地に於て同時に街頭進出して居り、八日朝には總額が判明する筈である

羅東郡の全山國婦
部落から赤誠獻金

「支那事變四周年記念日を迎へて戰地にある兵隊さん達を偲び感新たなるものがあります」と百二十圓の浄財を同封事變記念日の七日朝國防婦人會臺灣本部長宛に臺北州羅東郡下の郡地太平山の國婦分會から書留が飛び込んだ　こちらの內地人は一人殘さず國婦會員になりました全山國婦部落です

との報告に同會本部ではすつかり感激、二重の喜びに浸りつつ國防獻金の手續きを取つた

常盤子女園の赤誠

事變記念日を彩る赤誠譜――臺北第一高女常盤愛國子女團員代表十名は同校高田教諭に引率され思ひ出深き七日午前十一時、隊伍を整へて誠心を罩めて作つた大きな慰問袋四百個をリヤカーに積上げ、軍司令部並に海軍武官府を訪問、二百個宛獻納したが陸海軍部では頗る感激してゐた

恤兵部へ恤兵部へ
三宅坂を埋めた獻金部隊

【東京發同盟】四度迎へた事變記念日の七日國民の赤誠のバロメーターとも云ふべき陸海軍省への獻金獻品はどうであつたか、此朝七時陸軍省恤兵部には既に三宅坂を登つて恤兵部の前に受附開始を待つ數十人を先頭に手に手に慰問品、獻金包を抱へて來る赤誠の市民は引も切らず恤兵部でも係員を通常の三倍增員しても迚も手が廻り切らないと云ふ嬉しい悲鳴を擧げた、午前十一時で既にいつものの獻金獻納數を突破したと云ふから先づ一日中では十倍位の數になるだらうと云ふ係員の話だ、一方、海軍省恤兵部は早朝から獻金の人人が續々と押掛け事變以來の最高記錄を破つた、獻金係は受附を三ヶ所も增して廊下まではみ出して整理に努めたが後から押寄せる人の波で全く戰場の樣な混雜振りであつた、今日の目立つた獻金は郵貨の多いことで二六〇一年に因んだ二六〇一圓、七月七日の七七圓、七七〇錢等の獻金もあり正午までで五百人、件數二百、金額は四萬三千圓、慰問袋の二千圓を突破した

陸海軍兩省とも
天手古舞ひ
陸軍省は七百五十九件

【東京發同盟】記念日の朝から陸海軍兩省を埋めた獻金者の群は午後に入つても引もきらず父祖傳來の腕時計を國策の線に沿つてぷつつり止めたとて記念に總裁の提燈二十八個三十三錢を運び込んだ人や長年貯めた一錢銅貨一萬五千三百枚等赤誠の人々で何時果つるとも知れなかつたが陸軍省七日の總件數は七百五十九件、內國防獻金二百六十三件、十二萬五千百八十六圓六十四錢、恤兵金四百九十五件、五萬六千二百二十二圓七十二錢、別に前日締切後の分を加へ總計十八萬七千九百十五圓八十四錢、學術技術奬勵金一件五千圓、慰問袋二千九百二十八個、海軍省七日の總計は獻金五百四十九件で、內恤兵金五萬九千三百二十四圓五十六錢、國防獻金四萬二千七百五十四圓二十四錢、慰問袋三千二百二十九點その他四千六百六十點、事變以來每日寄せられたこれ等國民の赤誠は夥しい數に上るが一體どのやうにして使命を果してゐるのだらうか記念日の受付に天手古舞の陸海軍兩省の恤兵係に聞いて見る

一、恤兵金は先づ第一線部隊の慰問袋、傷病將兵慰問、戰死者遺族の慰問、出征兵の家族扶助、戰死者の弔慰金や遺族扶助、海軍病院の慰安娛樂施設、軍人家族の慰藉施設等の費用に充てられてゐるがこれ等の費用は國防費と異り豫算が一切ないため總べて國民赤誠の獻金に俟たねばならぬ

一、國防獻金は國防費に充當するもので飛行機や各種兵器を製作するものであり學科、技術奬勵金は諸種の研究や奬勵の費用に使はれ航空、火藥、被服、材料工具等の研究、陸海軍各學校の奬勵費等に充てられ何れもお役に立つてゐる

その他慰問袋は前線將士に取つて何よりも嬉しい贈り物だから一層獻納して頂くやうに希望してゐる

教員資格向上講習

例年の通り臺灣教育會主催の下に七月卅日から八月二十八日まで三十日間國民學校教員の資格向上講習會を開催する事になつた、臺北第一師範學校會場では主として甲種講習及助教に對し、臺中、臺南の兩師範學校會場では何れも初等科訓導に對して之を行ふ、講習員は今年度は特に增員して三百名とした尙現に教員の資格に從事せる者で州知事、廳長之を推薦することになつてゐる

四將軍の橫顏

【東京發同盟】四度廻り來つた事變記念日の七日發令された我陸軍四大將の異動で世界の眼は皇軍の非常時を背負つて躍り出た四將軍の橫顏をクローズアップして見よう

大將になるぞ
遂に榮進した板垣將軍

◇板垣新大將　將軍は人も知る大陸通、陸大を出て大尉時代に雲南の駐在武官をしてゐた頃の大將は昆明湖で魚を釣り夜は大盃を傾けて『大將になるぞ』と氣炎を擧げてゐた、それから廿年後の昭和十五年春の代りに陸士十六期のトツプを切つて陸軍大臣の金的を射當て今また大將になつたのである、將軍の今日あるは二十九年に亙る大陸での活躍が物を言つてゐる、滿洲事變の際の活躍は餘りに有名であり又近くは今次事變に德王を說いて蒙疆の地に蹶起せしめたこと等も板垣さんの一面を物語るエピソードでもある、生れは東北武士の流れを汲む岩手縣盛岡、明治三十七年の任官以來大して榮えもせず陸士の卒業成績も二十五番と云ふ將軍が大將にのし上つて來たのはその大陸通であること以外に包容力の大きいことの賜物であらう、將軍は部下の進言をよく容れる『部下をよく握る』と云ふのが用兵の最高要諦であるが陸軍廣しと雖も板垣大將程これにぴたりと來る者はあるまい

北支の山河を
睨む猛將軍
多田將軍は仙臺武士

◇多田駿大將　大將に昇進した多田駿將軍は十四年九月以來北支最高指揮官の重任にあつて山西、山東を中心に北支の山河に睨みを利かせてゐた猛將軍、陸士十五期砲兵科出身、宮城縣の士族の家に生れた、酒もやらず煙草もやらず謹嚴そのもののやうな將軍だ、宮城野に咲へた仙臺武士の面影を傳へて風流の一面もあり吉信良嶺和歌に私淑してその研究は一家をなしてゐる、最近の中原作戰の戰果を置き土產にバトンを岡村大將に渡して新大將軍事參議官として晴れの[illegible]をすることになつたものである

溫情の持主
剃刀のやうな切れ味もある
榮進した後宮淳中將

◇後宮淳中將　昨秋十月南支方面最高指揮官に親補され今又支那派遣軍總參謀長の重職に就いた一事を見ても中將が如何にその力量を高く買はれてゐるかが判る、事變後宮中將は林銑十郞、川島義之、寺內壽一各陸相の下に一年七ケ月人事局長を勤めあの二・二六事件後三宅坂を襲つた肅軍の嵐の中にあつて持前の豪氣振りを遺憾なく發揮して肅清人事を斷行した敏腕家で東條陸相と共に陸士十七期の生んだ傑物だがこの剃刀のやうな切れ味の反面思ひ遣り深い溫情の持主、事變勃發と共に第一線部隊長として北支戰線に出動したその折『子供を軍人に』と悲痛な一言を殘して戰死した部下の一伍長があつたが『よし俺が立派な軍人にしてやる』と誓つた、中將はその後なにくれとなくこの遺兒の上に溫い手をさし延べ最近は南支派遣軍最高指揮官としての繁務の寸暇にさへ優しい假名書の便りを寄せる等人情將軍の面目躍如たるものがある酒は全然やらず甘黨で奈良漬にさへ醉ふと云ふ一寸武人には珍らしい將星だ、今年五十六歲の鮮さを誇り今後の活躍を期待される

智謀橫溢
岡村大將は大陸通

◇岡村寧次大將　「岡村寧次は道樂者だ、少將になる柄ぢやねえ」と大佐時代に醉ひが廻るとちやきちやきの江戶つ子啖呵でよく啖呵を切つた彼が遂に大將にまで出世したのはついこの四月のことだつたが、その岡村大將が今度は多田大將の後を襲つて北支最高指揮官に轉出した、大將は大陸通としては土肥原、板垣兩大將と並び稱され智謀橫溢、公平無私な性格に加へて實行力に富む稀に見る逸材、斗酒尙辭せずの酒豪家である、半面部下思ひの溫情も有名である、先年十數年の獨身生活を解消して五十二歲の新郞として私生活の再出發をして披露宴の席上大いにてれたと云ふ所にも大將の純朴な性格を現はしたものだ

陸相官邸の團欒
都下の代表學生三十名を招いて
東條將軍生活體驗を說く

【東京發同盟】事變記念日に沸き立つた帝都の熱風も治まり風鈴の音も軒頭に涼しげな七夕の夕べ陸相官邸の綠の芝生で談笑を綻ばせる和服姿の東條陸相及びカツ夫人を中心に都下大學、高等專門學校の代表學生三十名が學生風の談話懇話會の婦人達二十名が取圍んで和かな「學生と母の集ひ」の晩餐會が催された、午後五時一同大廣間に集り[illegible]子女史の開會の辭、國歌齊唱、宮城遙拜、靖國神社に默禱を捧げた後、陸相夫人から子供を持つ親としての慰懷に滿ちた話があり、それから和服に寛いだ陸相を中心に談笑に入つた、膝を綻ばせながら陸相は

私は現在五十八歲ですが今まで誠心誠意から二つのモツトーを遵守する、誠心誠意事に當る事と努力の二つです、誠意ある仕事には何人も頷く筈です、又努力は凡夫であればあるだけ必要のことで從來頭の惡い私は常に努力のみを唯一の味方としてゐるそれから諸君が社會へ出てから步く道に物を恐れず突進して行くのと艱難をも克服して行くのとの二つがある、前者を取る者には進步なく後者を選ぶ者こそ進步もあり又國家はさう云ふ人を求めてゐるのです、どうかこの二つを今日の土產として頭に入れ實力の心を磨して勉强して下さい

と自らの體驗を基礎に懇ろに說けば立教大學二年の岡和田君が元氣よく立つて學生の意氣と感謝の言葉を述べ陸相夫人の指圖になる心盡くしの食事に一同舌鼓を打ち食事後は餘興があつて和氣藹々の裡に八時半散會した

井上新要塞司令官
きのふ神戶發赴任の途へ

【神戶本社特電】七日發高砂丸に新任基隆要塞司令官井上靖少將、石川日滿支交通懇談會に出席した石川鐵道部長、丸岡交通課長等乘船、山本馬公要港部司令官、滿洲臺中警務部長は門司より乘船の筈　井上少將談　臺灣は一度も參つたことともなく全く白紙ですから現地に行つてから勉强し大いに御奉公したい　石川氏談　懇談會で鐵、石炭の輸送に重點を置き交通の圓滑な疎通を期するため委員會を作り隨時會合して之が實現を期することになつた

爆笑の連發
本社主催の皇軍慰問演藝

本社主催の臺北廳皮營部隊慰問演藝は四周年記念日の七日午後四時から大世界館に第三部隊將兵並に臺北兵事部職員を招待したが當日は第三部隊長も來場、定刻既に館內を立錐無き迄に埋め盡し先づ本社西田企畫部長の挨拶に次いで目下好評を博しつつある新興演藝の選ぶ花形『サクラ、ヒノデ』をはじめ『あきれたぼーいず』その外多彩なるプログラムを編成して約二時間に亙り爆笑、哄笑の連續に館內は破れん許り、心ゆく迄笑ひを滿喫して同六時頃盛會裡に散會した（寫眞下は館內に溢れる第三部隊將兵並に臺北兵事部職員の爆笑ぶり、上は新興演藝の花形漫才「サクラ、ヒノデ」とスリル百パーセントのアクロバツト

臺南團優勝
都市對抗野球決勝戰

【臺中電話】都市對抗野球臺灣豫選決勝臺南對臺中の一戰は七日午後二時十分より臺中市水源地球場に於て球本田、壘審山、谷、小口四氏審判、臺中先攻で開始、雨模りの好日和に惠まれ榮ある臺灣代表を目差して兩軍必死の攻防に入つたが臺南の打擊振ひ一、三回に各一點更に五回には五本の安打を集中、敵失を加へて一擧五點の大量を擧げて大勢を決し、六、七回に更に一點宛を加へて合計九點、又守つては樋口投手の好投は臺中必死の攻擊を僅二安打に喰止めバツクの好守と相俟つて遂に得點を許さず結局九A對零の大差をもつて臺南團勝ち本年度の覇權を獲得した、試合三時五十二分試合終了後直に閉會式に移り榮ある優勝旗は森田會長より臺南團兒玉主將へ授與され、打擊賞その他賞品授與、國旗降納等あつて四時半終了三日に亙る本大會も茲に全く終了した

臺中（先）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臺南	1	0	1	0	5	1	1	0	A	9A

臺中　中井　江林　村野　野林
石堀　大平　三海　海小　楊
（左）（二）（一）（捕）（右）（遊）（三）（投）（中）

臺南　谷松　島所　井川　野內　口栗
上高　武稅　中石　河山　樋荻
（遊）（中）（左）（一）（右）（二）（捕）（中）（投）（三）（左）

	打數	安打	打點	三振	四死	犠打	盜壘	失策
臺中	30	2	0	6	4	3	5	5
臺南	33	11	0	2	1	4	10	2

打擊率

1位　蘭貝（臺北）〇・五〇
2位　中井（臺南）〇・四四
3位　石川（臺南）〇・三三

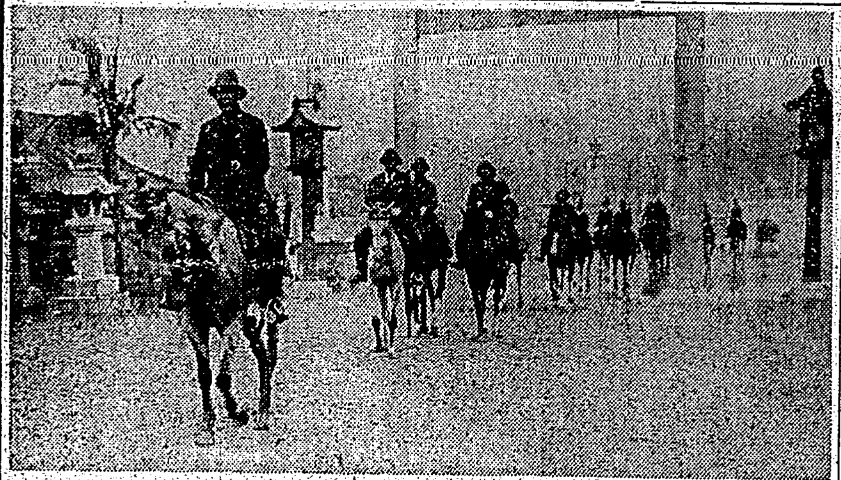
“山の研究會”

臺灣山岳會主催の“山の研究會”は八日午後八時より本社三階に於て開催されることになつた、尙今日は特に夏山登山指導に就いて種々の懇談があり、今夏登山の人々並に一般の出席を希望してゐる

賑つた遺家族慰安會

軍人援護會臺北市分會では事變記念日を卜し七日午後七時半より市內の出征軍人遺家族を公會堂に招待、慰安會を開催、皇民奉公會事務局長山本眞平氏が「皇民奉公會運動と軍人遺家族の心構へ」と題しくだけた話ぶりで講演、映畫に移り「日本ニユース」「海外ニユース」「聖戰三年」「皇國の姿」を次々に上映、盛況裡に同十時終了散會した（寫眞は隣組精神を說く山本眞平氏と聽衆）

社頭で國運隆昌と皇軍武運長久祈願
臺灣軍司令部の記念日行事



支那事變四周年記念日を迎へて臺灣軍司令部では七日正午全員整列、護國の英靈に對し默禱を捧げた後午後二時より本間軍司令官、和知參謀長、各部長、隊附以下將校乘馬にて臺灣神社に參拜、國運隆昌と皇軍の武運長久を祈願した（寫眞は乘馬參拜、先頭は本間軍司令官、ついで和知參謀長）

勅語の奉讀式
第三部隊の營庭で

支那事變四周年記念日の七月七日臺灣第三部隊では午前六時三十分隊門を出發、堂々と臺北市內の大行進を行つたが、同十一時より同隊營庭に於て部隊長以下全將兵參列、支那事變一周年に際し賜はりたる勅語の奉讀式を執行した

第五部隊で非常呼集
練兵場で勇猛果敢な演習

第五部隊では七日午前三時非常呼集を行ひ練兵場附近にて中隊教練を實施敵前夜の支那事變記念日にふさはしい猛烈果敢な演習を展開、終了後戰歿英靈に對し默禱を捧げ谷本部隊長の訓話があつた

事變記念映畫の夕べは今夕

七日夜新公園にて開催豫定の支那事變記念映畫の夕は天候不良の爲め八日午後八時よ

狩野部隊長急逝
中南支に武勳

第三部隊狩野部隊長狩野欣七郎氏は事變勃發直後應召し中南支に轉戰、赫々たる武勳を樹て此程後備役編入、歸臺後療養中の處五日午前十一時二十分狹心症にて逝去した、葬儀は十日午後五時より臺北市本町東本願寺別院に於て執行される

戰歿將士への感謝追弔法要

東本願寺臺北別院では臺北市城西分會後援の下に支那事變四周年記念日を卜し七日午後八時より同院に於て市內城西區出身の戰歿將士の感謝追弔法要を執行、參列者一般信者多數參列し林[illegible]、城西分會長の弔文、僧侶の讀經、燒香あつて一同弔歌を合唱、式後深[illegible]輪番の「國に立つ」と題する講演あり同十時半散會した

名譽の家を弔問

總督代理[illegible]社會課長は七日午前十一時左記名譽の戰死者遺族宅を訪れ懇に弔問した

臺北市古亭町一七〇　江崎俊治氏
遺族母　江崎リエさん

入船出船

富士丸（米新）は風浪高し、八日午後三時半基隆港外の豫定、◇[illegible]多南部長、西村臺灣[illegible]社長、國際電氣通信臺北支社野口技術課長、山田アルコール輸送課部長、作家長谷川伸、大林清、村上元三、[illegible]大浦[illegible]他生徒[illegible]

ラジオ

朝

◇六・四〇　朝のことば（東京）「心をあはせて」筱田武雄
◇七・三五　朝のレコード音樂（臺北）一、空軍行進曲　二、海軍行進曲
◇九・四五　料理の栞「茄子料理のいろいろ」（大阪共四）
◇一〇・〇〇　幼兒の時間（東京）ウタノオケイコ「ナツガキマシタ」（一）（濱田廣介作詞、山本芳樹作曲）平井美奈子
◇一〇・二〇　家庭婦人の時間（東京）「夏の風物」望月春江
◇一一・〇〇　國民學校（二年生）の時間（大阪）音樂「軍艦行進曲」
◇一一・二〇　家庭百科問答（臺北）お問ひに肺結核患者が出た場合
◇一一・四〇　經濟市況

晝

◇一一・五九　正午の時報（東京）公示並告知事項（各局）
◇〇・〇五　俚謠（東京）一、祝ひ唄「羽田節」東京市蒲田區羽田町漁中　二、（イ）田植唄（ロ）前振唄　多摩郡在住桂井大泉連中　三、天城唄　[illegible]
◇一・〇〇　家庭の時間（一）（東京）ピアノ獨奏…向坂[illegible]子　1主題と變奏曲、變ロ長調（モーツアルト作曲）2郭公（ダカン作曲）3花の歌（ランゲ作曲）4圓舞曲（デュラン作曲）
◇一・二〇　家庭の時間（臺北）最近の話題から…南方協會理事[illegible]
◇一・五五　レコード音樂（東京）
◇二・〇〇　國民學校（六年生）の時間（大阪）國民學校「海の子」（渡邊三郎作）[illegible]
◇二・二〇　臨時官廳ニユース
◇四・〇〇　國民學校（教師の時間）（東京）[illegible]
◇五・四五　青年の時間（臺北）青年に與ふる言葉（十四）臺灣總督府[illegible]官安住[illegible]

夜

◇五・五五　コドモのニユース（臺北）臺北第一國民學校四年[illegible]
◇六・〇〇　小國民の時間（東京）お伽音樂「浦島太郎」（久保田宵二作曲）エーフオニツク合唱團
◇六・〇〇　シンブン（東京）
◇六・二五　產業ニユース（臺北）
◇六・三〇　講演（東京）米國の軍擴途上の諸問題…飯田清三
◇六・五〇　ニユース
◇七・〇〇　少國民の時間（臺南）童話劇「山の幸福」臺南ふたば子供會
◇七・二〇　政府の時間（東京）
◇七・三〇　われらのうた（東京）一、我は海の子　二、海の歌（西條八十作詞）合唱　日本放送合唱團
◇七・四〇　ラヂオ・コメデイ（東京）醫者の先生（宮崎博史作）小杉義男
◇八・〇〇　軍事報道（東京）
◇八・一〇　浪花節（東京）五人の斥候兵…相原秀夫
◇八・四五　歌謠曲（東京）童謠歌謠組曲「軍國日本」獨唱…歌上嘉子外、日本ビクター兒童合唱團外
◇九・一〇　獨唱と合唱（ハルビン）一、混聲合唱「はやがね草」ロシア民謠（サフノフスキー編曲）二、獨唱「ドブリニア」（ロシア民謠、ブリチヤニノフ作曲）三、混聲合唱「唱は輝く」（ロシア民謠）他三曲…獨唱…エルシヨグ、合唱…大ロシア合唱團、伴奏…ボルガ、バラライカ合奏團
◇九・三〇　京劇（臺北）[illegible]一幕…配役…[illegible]
◇九・五九　時報（東京）

けふの天氣

△臺北地方　南西の和風晴後驟雨
△北部地方　南西の和風晴後驟雨
△昨日の氣溫
最高　三三・二度（午前十二時）
最低　二五・四度（午前六時）
（臺北測候所發表）

商業登記公告

●興亞製鋼株式會社（追加）增加スヘキ資本ノ總額金四拾萬圓資本增加決議年月日昭和拾五年拾月參日各新株ニ付拂込ミタル株金額金五拾圓
●東光株式會社（變更）取締役和田作八昭和拾六年六月參拾日辭任ス
●東興產業株式會社（變更）取締役橫山八昭和拾六年六月拾六日辭任ス
●臺北中央市場株式會社（變更）取締役柏木寬八昭和拾六年六月武拾八日住所ヲ臺北市錦町武拾九番地ニ移轉ス
●株式會社資商公司（變更）[illegible]

[illegible]

清算結了公告

[illegible]

清算人　陳森雨

社員招聘
出張所長
男女監督社員
[illegible]
臺北市榮町四丁目一四
國華徵兵

大阪商船　[illegible]
日本郵船　[illegible]
南日本汽船　[illegible]
辰馬汽船　[illegible]
東亞海運　[illegible]
大連汽船　[illegible]
朝鮮郵船　[illegible]

軍人會に竹腰の國防服

アチラを向いてもコチラを向いても
髙砂ビール

辯護士　小山內績
臺北市表町一ノ三二（博物館前）
電話　八七四一番　三四四一番

小兒科　信生堂醫院
[illegible]

事務員募集
募集人員　若干名（男子內臺人を問はず）
年齡　三十歲未滿
教育程度　中等學校卒業程度以上
待遇　面談の上
右希望者は來る七月十日迄に自筆履歷書持參面談の事
昭和十六年七月五日
基隆市外八堵驛前
前田鐵工所

耳鼻咽喉科　宮島醫院
臺北市本町二ノ六九　電話五六四番
[illegible]

耳鼻咽喉科　早田醫院
臺北市本町二丁目一番地　電話四四五番
[illegible]

眼科內科　森醫院
臺北市新起町三丁目五番地　電話五三八番
[illegible]

まさかの時のお役に立つのは
この金庫に限る！
東京　大谷金庫
台北　長谷川商行

父高畠久吉儀療養中の所病氣ノ爲メ臺北帝國大學附屬醫院ニ入院加療中ノ處藥石不相叶七月七日午前八時五十分死去致候ニ就テハ生前辱知諸彥ニ對シ此段謹告仕候也
追而告別式ハ七月八日午後五時三十分三橋町齋場ニ於テ相營ミ申候
昭和十六年七月八日
臺北市大和町三ノ二
高畠文子
高畠義實
[illegible]

各地綜合版

市民の曉夢破つて 雨中壯烈な白兵戰
嘉義市鄕軍夜半に非常召集

【嘉義電話】支那事變四周年記念日の七日を迎へた嘉義市では十萬市民は早朝より雨の中を嘉義神社に參拜、正午にはサイレンを合圖に全市民各在所にて護國の英靈に又出征將兵の武運長久に一分間の默禱を捧げ各官衙、團體、學校に於ては事變一周年に際し賜はりたる勅語の奉讀式を擧行、又在鄕軍人嘉義分會では午前一時全會員に對し非常召集を行ひ[illegible]中尉指揮の下に紅白に分れ猛烈なる市街攻防戰を展開、十萬市民の曉夢を破りつく雨の中に白兵戰を演じて同午前五時頃好成績裡に終了、步武堂々の分列式に次ぎ岩崎分會長代理の講評があつて解散したがこの日市內享樂街方面では自發して臨時休業をなし意義ある一日を過した

部隊、遺家族、傷痍軍人を慰問

高雄 【高雄電話】聖戰下四周年を迎へる七・七記念日の七日高雄市では各官衙學校團體等に於て勅語奉讀式を擧行、正午サイレンを合圖に全市民一分間の默禱を捧げた、その外高雄市主催により在高部隊の慰安映畫會、出征軍人遺家族慰問並に戰歿遺家族慰安會を催し夜間は西子灣海水浴場に於て傷痍軍人慰安會並に公會堂に映畫の夕べと多彩な催し物に終日賑つた

院、出征軍人並に戰歿勇士の遺家族の慰問をなし、また夜は街公會堂において記念映畫會を催したが盛況であつた

名、宮城遙拜、國歌奉唱、默禱ののち田中市長勅語を奉讀、廣谷[illegible]

蘭陽 【宜蘭電話】蘭陽一市三郡下に於ける事變四周年記念式典は七日午前十時を卜し一齊に擧行された、宜蘭市では公園廣場で島海市長をはじめ各種團體、職員生徒兒童等多數參列し先づ國民行事ののち事變一周年に賜はりたる勅語奉讀、最後に萬歲三唱して盛會裡に終了、正午サイレンを合圖に四萬市民は各在所で護國の英靈に對し心から感謝默禱を捧げた、其他志願兵制度施行感謝講演會及び別に軍歌を高唱しつつ青年團の市內行進等の記念行事を催し時局の認識を一層深めると共に臣道實踐の決意を固めた

臺南 【臺南電話】意義深き事變四周年記念日を迎へ臺南市では六日の軍歌行進に引續き降頻る雨の裡を各學校生徒團體が夫々臺南神社及び陸軍墓地に參拜した、又愛婦臺南分會では陸軍病院を慰問又午後一時より武德殿に武道大會を開き夜は七時から宮古座で講演と映畫の夕を開催、一番ケ瀬知事・田中部隊長、那須市長が熱誠を揮ひ終つて時局映畫を上映して事變の意義を強調した

花蓮港 【花蓮港電話】花蓮港市主催の支那事變四周年記念大會は七日午前十時五十分花岡山公園に開催、灼けつくやうな炎天の下集まる者無慮五千

馬公 【馬公電話】支那事變四周年記念行事として七日午前八時半から馬公街主催の祈願祭は澎湖神社において軍官民多數參列の下に執行されたが引續き記念式を神社境內にて嚴肅に行ひ式後官民、各種團體學校生徒兒童が小國旗を手に手に振り翳しながら神社を出發街內目拔き通りを練り步き街公會堂に到り萬歲三唱して解散した、同夜婦人會ではこの日陸海軍病[illegible]

皇民奉公會分會結成式
きのふ各地で夫々擧行

嘉義 【嘉義電話】皇民奉公會嘉義市支會結成式は事變記念日の七日午前十一時より市公會堂に於て臺南州支部より支部長代理[illegible]部附、中嶋市長、永[illegible]多數參列の下に擧行、定刻國民行事後中松支會長式辭、支部長（代讀）總裁告辭（ラジオ）、勝野臺南部隊長、沈部附祝辭、祝電披露、實踐要項朗讀に次ぎ松川、簗瀨、佐井、金重四氏の所感發表あつて萬歲を三唱し正午過ぎ閉式、續いて參列者代表は嘉義神社に參拜して解散した

臺東 【臺東電話】皇民奉公會臺東街分會結成式は七日午前十一時から總督で擧行、赤松分會長式辭、藤岡臺東部支會長告辭あつて十一時ラジオを通じて長谷川總裁の告辭を謹聽、藤田支部長は更に趣旨徹底のため告辭の寫しを朗讀した後佐々木支部參與の祝辭、實踐要綱朗讀あつて正午サイレンを合圖に感謝默禱を捧げ藤田支部長發聲で天皇陛下の萬歲を三唱して散會した、臺下各街庄でも同時一齊に分會結成式を擧行した

高雄 【高雄電話】皇民奉公會高雄市支會の結成式は七日午前十一時十五分公會堂に於て稻垣少將、梅要塞司令官、佐々木憲兵分隊長その他陸海官民陪席の下に開催、小島支會長式辭、松尾支部部附の告辭、稻垣少將、梅要塞司令官、松尾支部部附等の祝辭、實踐要綱の朗讀あつて萬歲を三唱の後閉式、引續き各役員打揃つて參加の中を高雄神社に參拜結成奉告をなした

臺南 【臺南電話】皇民奉公會臺南支會結成式は七日午前十一時から宮古座に於て擧行一番ケ瀬支部長、上坂兵事部長、田中部隊長、和田部附臨席、會員千五百餘名出席、支會長の式辭、支部長告辭、總裁告辭あつて上坂兵事部長、田中部隊長、和田部附の祝辭、實踐綱領朗讀後感想發表あつて萬歲を三唱、正午閉式一同直ちに結成奉告のため臺南神社に參拜した

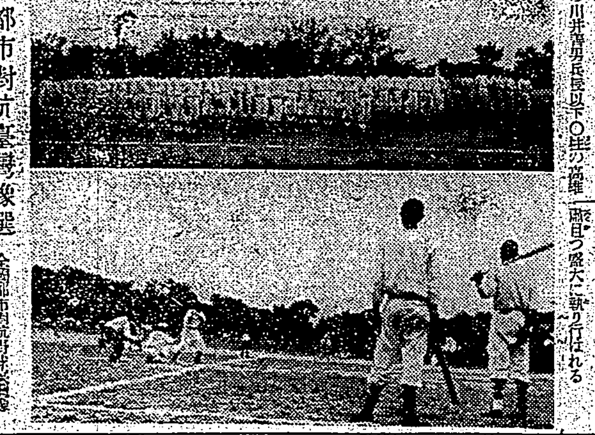
馬公 【馬公電話】皇民奉公會馬公街分會結成式は七日午前十時五十分から街公會堂前廣庭に於て山本馬公要港部司令官代理松本參謀長、風早要塞司令官、川添廳長その他官民陪席の下に防衛團、壯丁團、各奉公班員その他多數出席して擧行、國民行事のち三浦街長式辭、川添澎湖廳長の訓辭、山本、風早兩司令官の祝辭、實踐要項、宣誓文朗讀、裕成、高島、鄭石頭三氏の感想發表あつてラジオを通じて一同長谷川總裁の訓辭を傾聽三浦分會長發聲で萬歲を三唱して散會した

臺中 【臺中電話】臺中州下各市郡支會管下の最下部組織たる二萬四千餘の各奉公班結成式は七日の事變四周年記念日を卜し一齊に擧行された

花蓮港 【花蓮港電話】皇民奉公會花蓮港市支會結成式を擧行、田中支會長の式辭、廣谷支部長の告辭、實踐要綱の宣誓を行ひ各方面よりの祝電披露がありマイクを通じて長谷川總裁の訓示が放送され聖壽の萬歲を三唱して十一時半閉式した、同郡下の各街庄分會結成式は同日一齊に擧行された

あす高雄市葬
中央廣場で嚴修

【高雄電話】東部戰線の尊き礎石として大陸の戰野に散つた高雄出身の川井滑兵長以下[illegible]名の高雄市葬は九日午後四時より中央廣場において軍官民多數參列の下に嚴かつ盛大に執り行はれる



都市對抗臺灣豫選　全國都市對抗野球臺灣豫選大會は既報の如く去る五日午後二時より臺中神社外苑球場で華々しく開催された（寫眞上は入場式に於ける各團選手、下は第一次戰（六日）の臺中對臺東の試合）

長の音頭で帝國の萬歲を三唱十一時式を閉ぢた

屏東 【屏東電話】事變記念日の七日屏東市では[illegible]部隊將兵、各學校生徒、青年團等約二千名が參加[illegible]午前三時を期して壯烈な一大攻防戰を展開午前七時終了したが十一時から皇民奉公會屏東市支會結成式及び事變記念式を十一時から屏東神社で擧行、支部長代理廣谷總務部長、城戶部隊長臨席、千餘名參列し山下支會長式辭、總裁告辭、支部長告辭後城戶部隊長、砥上郡守の祝辭あり感想發表あつて午後零時三十分閉式、參列者一同は豪雨の中を阿猴神社に參拜した

臺東 【臺東電話】事變記念日の臺東街は街主催で午前七時から臺東神社に記念式を行つたが同八時から臺東郡役所構內で鄕軍分會の勅諭奉讀式を、午後一時からは臺東國民學校校庭で大日本武德會臺東分會の發會式があり引續き武術の記念試合を行つた、午後二時からは臺東武德殿で一日から續行されてゐた武道錬成講習會の最終日行事として壯烈な記念試合が行はれる等有意義な一日を送つた

東港 【東港電話】高雄州東港街では支那事變四周年に當り七日午前九時より東港神社に於て森郡守、施山街長以下各團體長外官民有志生徒等多數參列の下に奉告祭並國威宣揚皇軍武運長久祈願祭を執行先づ千葉神官に依る祝詞奏上後滯りなく盛會裡に終了した、同十時近く一般街民は正午サイレンを合圖に各々其の所在に於て一分間の默禱を行つた

聖戰・想出のアルバム①
もの言はぬ戰士 軍馬に感謝したい

盧溝橋畔に轟いた銃聲は新東亞建設への巨步となつて日本の聖戰が開始され早や聖戰五年、この間忠勇なる幾百萬のつわ者が征野に派遣された、さしてある者は尊き血潮と共に不滅の武勳を大地に貼して新東亞建設の礎石と散り、またある者は赫々たる勳功を土產に祖國に凱旋し、既に銃後職場の第一線に立働いてゐる、いまここに高雄市在住のこれら凱旋勇士を訪れて聖戰の想ひ出アルバムをひもときかつての勇士達から戰場の思ひ出話を聞き、今尙戰場にある勇士の勞苦を偲ぶと共に長期戰下銃後吾々の覺悟を新に各自職域の推進力としたいものである（高雄支局大室生）

支那事變が勃發するとまもなく私は豫備中尉として應召し、上海戰をはじめ中南支の戰野を轉戰すること二年、この間幾多の物言はぬ戰士の壯烈なる

戰死 を直視して來た、さうして海南島の瓊門攻略の時後から出發した馬乘隊が先發の裝甲部隊よりも早く入城した、この時は本當に戰爭は裝甲部隊、化學隊だけでは駄目だ軍馬が如何に必要であるかを痛感しました、また馬と兵隊の麗しいエピソードも數々あり獸醫だつた私はしばしば泣かされた、一例を話せば丁度この瓊門攻略前途中の山頂で露營中の夏食です、なんともない樣な寂寞ですが夏食を撮つてゐる私達の附近に敵彈がビユーン〳〵と飛んで來てゐた時です、この時の戰鬪で一頭の馬が敵彈に當り戰死しましたがその馬を可愛いがつてゐた

兵隊 が私のところに飛んで來て"獸醫殿助けてやつて下さい"と一生懸命にまるで自分の肉身者を案じる如きであつたがすでにどうにもならなかつた、すると敵彈雨下でその兵隊が死んだ馬首にすがつて"どうして死ぬのだよ…"とオイ、オイ聲を出して泣くのです、こんな美しい馬と兵隊の人情には冷靜であるべき筈の私ですらほろりとさせられた、戰場の跡には兵士の墓標と共に物言はぬ軍馬の墓標が靜まり返つた野原に立つてゐる、かうして宿營を眺め戰場を偲ぶとなんの苦痛も口にすることが出來ずしかも男子に劣らぬ勳を立て國に殉じた軍馬のことが思ひ出される

風雨 幾星霜、あの淋しく大陸の地に春夏秋冬を見送つてゐることであらう、私達は馬を愛し物言はぬ戰士に感謝しなくてはならぬと思ふ（語るは高雄州畜產會技師大西一男）【寫眞は戰場の大西中尉】

明朗享樂街の建設に 料理屋株式會社組織
高雄市內 本島人業者の更生策

【高雄電話】二重帳簿で脫稅を圖つて摘發された市內本島人料理屋業者に對する追徵稅金は三十七、八萬圓に上るものとみられてゐるが、多年の惡事の報いとは云へ、これによつて財產の運命に立ち至るものも相當ある模樣で、これが更生策として豫て未解決の檢番制度を早急に實現して健全明朗なる享樂街の建設に乘出すべく取敢ずこれら業者を株主とする資本金二十萬圓の高雄料理屋株式會社を組織し豫て異議のあつた建物位置の不適當なものは改築する等全面的に經營の合理化を圖ることとなり目下各業者寄々協議中である

鄕軍屏東市北分會總會

【屏東電話】在鄕軍人會屏東市北分會では六日午後一時より軍人會館に於て昭和十六年度總會を開催し引續き[illegible]に於て出征軍人遺家族を招待して慰安懇親會を開催する

婦人戰陣訓
新竹婦人保甲團で制定

【新竹電話】新竹署では先に結成した婦人保甲、婦人保甲團の今後益々玉緖として銃後婦人たるの確固たる信念と覺悟とを固めさせるべき婦人戰陣訓を定め七日を期して午前十一時より管內各派出所の幹部三十八名を署に集め小林署長、渡會州保安課長等臨席、一同誓ひを交した、何れもインテリ揃ひで、一同を代表して宣誓を朗讀せる第二婦人保甲團保甲書記[illegible]英子さんは熱誠溢れる許りの誠を籠めて一同を感激せしめた

私達の實踐事項

一、私達は婦人道德の錬成と常識の修得に心掛け婦人保甲團の使命達成に努めませう

二、男の子は皇國の楯として、女の子は軍人の妻として恥しからぬやう育てませう

三、家庭生活の刷新は私達の臺所から始めませう

四、國策を深く知り買溜め買惜み闇取引は止めませう

五、つまらぬ流言蜚語に惑はず[illegible]り御國を護りませう

臺中州下工業化に基礎的條件調査
當局專門家を派して協力

【臺中電話】臺中州では豫て新高工業港と大甲臺中運河建設に伴ふ州下工業地帶につき鋭意これが具體案を攻究中であつたが今回督府技術課の援助の下に州下の資源調査を、また工業研究所協力の下に工業用水水質調査を行ひ將來の立地條件の調査をなすこととなつた、督府技術課宇佐美技師、臺北帝大[illegible]助教授一行六名は東勢郡を經て能高、新高に至る資源調査をなすべく過日來中、打合せの上十日州技師三名とともに入山した、また工業用水水質調査については工業研究所羽室技師が實地視察のため來中、州工業試驗所黑川技師などの案內にて臺中、彰化、員林、北斗の各部を視察しその結果を待つて總督府の援助を得具體的計畫の作成をなす模樣であるが右は臺中州下工業化の基礎的條件をなすもので州下工業階段上裨益するところ甚だ大なるものとしてその結果は頗る期待されてゐる

醫學講演と映畫の夕

【宜蘭電話】臺北帝大醫學專門部臺南會文化部では八日午後七時より宜蘭市公會堂で音樂演奏と映畫の夕を催す事になつた

△商團・外套における救急手術　大村醫專教授

△映畫　生命の神秘、梅毒、マラリア

澎湖島要塞司令部で臺灣軍の歌普及

澎湖島要塞司令部では臺下の本島人に對して軍事思想普及に努力して居る所であるが今回同所では新作臺灣軍の歌を廣く一般に普及せしむべく、レコードを臺下各學校に配布した

鄕軍苗栗郡分會の簡閱點呼

【苗栗電話】在鄕軍人苗栗郡分會における本年度簡閱點呼は來る十七日午前七時半苗栗國民學校にて山本中佐に依り執行される

愛婦高雄州支部令旨奉讀式

【高雄電話】愛婦高雄州支部では六日午後二時二十分より高雄市愛國子女團新團員入團式に引續き公會堂に於て令旨奉讀式を擧行したが式終了後、桂要塞司令官の時局講演があり戰時下婦人の覺悟を新にし同四時散會した

愛國子女團入團式

【高雄電話】高雄市愛國子女團の新團員七十名の入團式は六日午後一時半より公會堂において坂口知事、桂要塞司令官、河野助役、坂口愛婦支部長ほか來賓多數參列の下に盛大に擧行、國民行事に次で御諭旨奉讀後河井團長の訓示あり終つて新入團員代表が「妾たちは體こそ可弱いが逞しき熱と意氣を以て銃後乙女の務めに邁進します」と力強く誓を行ひ次いで來賓多數の祝辭あつて萬歲三唱同二時半閉會した

〃〃〃〃〃〃〃〃 有價證券業者に告ぐ

【臺南電話】本島に於ける有價證券取締規則の公布に依り島內の業者は全般的に取締の規正を見ることとなつたが臺南州下の有價證券業者は規則公布前約七十二軒の多數を數へそのうちラジオ一つのモーロー屋の存在もあり當局から再三の警告もあつて規則公布後は現在の三十六軒に減じた、當局では規則公布と共に通牒を發し本月十五日までに許可申請書を提出するやう通告したが五日現在に至るも未だに一件の申請提出者無き狀態である、本規則に依る申請許可に對し州當局では左の如く語る

有價證券業は臺灣總督の許可に依り始めて認められるものであるから州としては別に許可に對してといふ方針はない取締規則の規定に依りそれを正當に履行して書類を受付けるだけで州として別に許可方針に變化はなく規則通りに行ふのみである

本島人乙種巡查教習生募集

【臺南電話】臺南州では左記要項に依り本島人乙種巡查教習生を募集するが志願者は十三日迄に履歷書に履歷書及身元保證書、戶籍抄本、寫眞を添へ臺南州警務部警務課宛提出のこと

△試驗日時及場所　十五日午前七時臺南武德殿

△受驗資格　國民學校高等科卒業以上の學力（滿二十歲以上三十五歲迄）を有し身長五尺二寸以上體重十三貫五百匁以上の身體强健なる者

△試驗科目　算術、國語、作文（口述試驗及體格檢查は筆記合格者に付行ふ）

△詳細は最寄警察署へ

中壢郡藥品小賣人組合でキヤンプ

【中壢電話】中壢郡藥品小賣人組合では皇民鍊成並に職位向上を圖る爲各醫師人及組合員千餘名が八日[illegible]に於てキヤンプを行ひ種々の催しがあるがその他同組合では木原、[illegible]の參加で中壢部醫藥品業者の野球戰を組織、[illegible]に於て佐々岡、木原、高倉各醫師及醫組合長、[illegible]各出席の下に結成式を擧行した

老春（136）

川口松太郎作　伊勢良夫畫

心の故鄕（六）

「そろ〳〵歸らねばいかんのです、長くお話して居られません」

「お忙しいのですか」

「山へ歸るのに、一時間はかかるし、明日は又早いので……」

「もう お目にかかる時はないでせうな」

「正市が全快すれば、私も三石へ戾ります」

「三石は、やつぱり……」

「昔のままです。建物も、場所も變りません。あれが又、ずつと古くなつてゐます」

「一度、行つて見たいな」

「お出でになつて下さいませんか母も、喜んでくれませうし、さうすれば、又お目にかかれます」

「仲々、そんな暇もありますまい敏院もまだ創始期で、休業する餘裕は持つて居らんのです」

湖をわたる風が、颯として面を吹く。足元に這ひ寄る寂しさがぢつとして立つて居られなかつた。

「では、行きます。これでお別れします」

思ひ切つて、

「どうかお大事に。時があれば又お目にかかれませう。三石へお戾りになつたらお母さんにも、よくお話下さい。昔の森田が、正市君をお預かりしてゐると云ふ事を……」

「母も、どんなにびつくりするでせう」

「良く、お丈夫で居られるやうにお傳へを……」

「有難うございます」

「正市君は引受けました、それは安心してお歸り下さい」

「くれ〴〵もお願ひ申上げます」

「では……」

「……」

もう森田は步き出してゐた。時が經つと、惡い結果の來る豫感で、一種の恐ろしさが感じられる。

心殘りは十分だつたが「女人禁制」の壁際を思ふと、反省が强かつた。

「あの、ちよつと……」

あわてて千枝子は、

「もう、すぐお歸りでございますか」

「歸ります。歸らねばならんので」

「そこまでお送りいたします」

「いえ!」

明るい町通りで、人に見られたくなかつた。

「送らんで下さい。誰に逢つてもいかんのです。貴方もいかんし、僕もいかん。此處で別れます」

「あの……」

千枝子は云ひ足りなかつた。聞き足りなくもあつた。機會がないと思ふと、淚がせまつて、言葉がつづかなかつた。

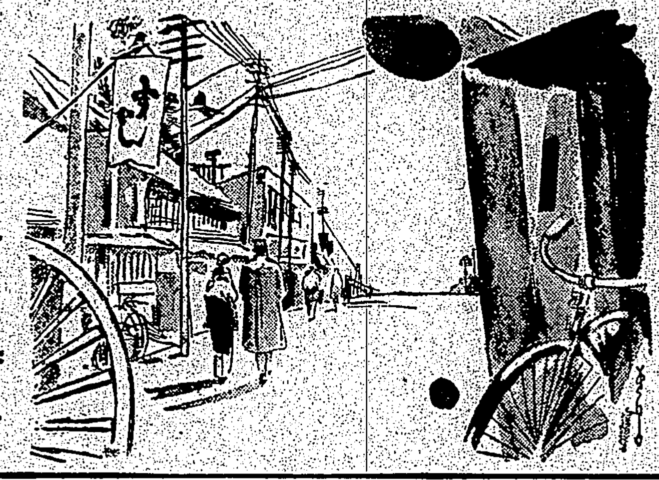
「僕、今まで一人でやつて來ました。おそらく、これからも獨身しないですごすと思ひます」

步きかけた足をとめて、

「あなたに逢つてその事を考へて見ると、貴女でない女性は氣に入らなかつたのぢやないかと思ふ、貴女の外の女性はいやだ――とはつきり考へて、一人ですごしたのではないけれど、今になつて考へると、そんな氣がします」

「……」

「あんたが甥君と結婚した時に、僕の青年期がすぎたんだと思ふ。あの時から青春が失くなつたんだと思ふ。貴女のお蔭でどうやら、間違ひのない半生を、仕事に沒頭の出來る覺悟が出來てしまつたんだ。斯う云ふ仕事に沒頭の出來る奴は、何かの機會で、煩惱と絕緣が出來てゐるんですよ」



水銀　內服藥

六〇六號と水銀劑

十餘年來臨牀醫學博士の實驗研究により[illegible]水銀劑と六〇六號を比較して全く水銀剤の副作用なく[illegible]

コロイゲン錠

（コロイゲン錠定價）二圓、四圓、七圓五十錢　全國有名藥店ニアリ　東京市芝區高輪北町二二　振替東京八〇五二番　原澤水銀研究所

讀なかだち　定價一件一回 壹圓貳拾錢　其他一回 壹圓七拾錢　匿名[illegible]

上女中入用　[illegible]

小店員入用　年齡十六七八歲位[illegible]

乳母を求む　[illegible]

看板熟練工　高雄市 川野工藝社

新アパート　部屋あり[illegible]

女給さん　[illegible]

ダーサー　[illegible]

福州行　女給至急求む[illegible]

帳場さん入用　西門町よし野[illegible]

內職　[illegible]

種兎　[illegible]

のせ京染　[illegible]

アパート　食事付貸間あり[illegible]

シンガーミシン　[illegible]

貸事務所　[illegible]

借家　[illegible]

電話卓上讓る　[illegible]

電話　金融　[illegible]

あらゆる紙製品　卸賣專業　コクヨ印紙製品代理店　吉村商店

月やく　愛知縣豐橋市公會堂前　中尾本家

伊豆椿ポマード　初夏の整髮に!!

宮脇賣扇庵

海軍省指定工場製　CDSモーターサイレン　技術的に最も信頼出來る!　大東機械商會

わきが　療法無代進呈　豐橋市西八丁ツの二　日本醫藥研究所

本草療物學　醫學生募集　大阪物療學校

●頭痛に　ノーシン●

下痢に 腸炎に　エキリヅン錠　田邊販賣品

特長　從來の吸着劑整腸劑と本質を全く異にする動物性の强力新劑にして腸內の異常醱酵の制止並に有害菌の吸着等の綜合作用を速効的に發現するが故に……夏期に頻發する食餌中毒、急性胃腸疾患……疫痢、赤痢樣疾患に對して適應されその効果を賞讃さる。

唯一の複合酵母劑

錠劑　わかもと

酵母劑は……單一劑より複合劑

細胞賦活作用

わかもと本舖

慢性と再發!

內服藥にあらず!　淋疾の新治療法

淋疾

（日英米佛・製法特許）

ウラルゴール

友田合資會社